

年 報

—— 平成元年度 ——

VOL. 8

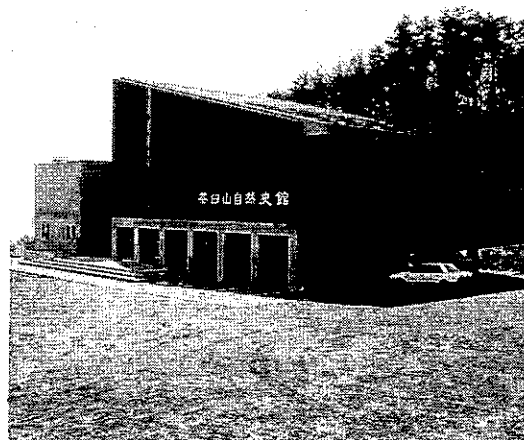
平成 3 年 3 月

長野市立博物館

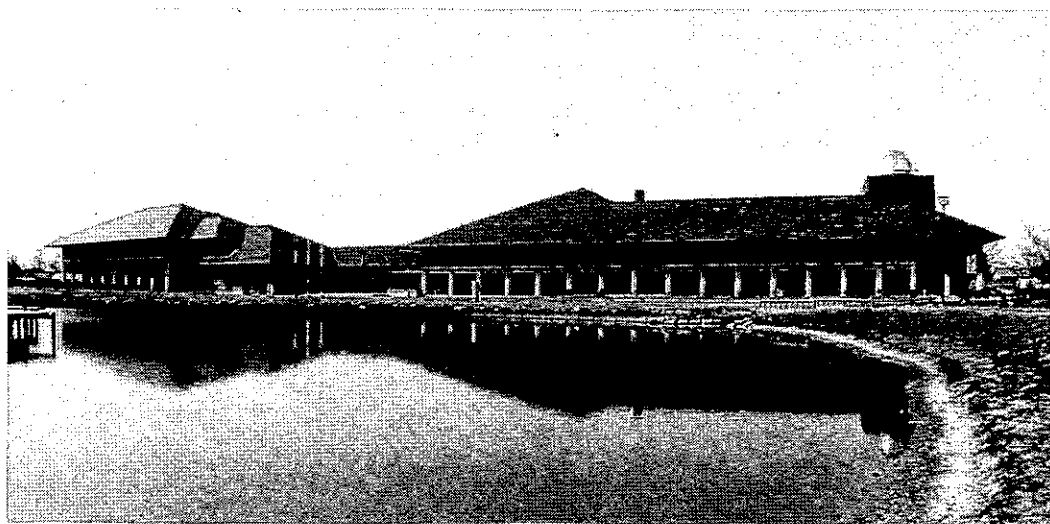
序

長野市立博物館の平成元年4月
から平成2年3月までの活動と、
利用の状況をまとめ、ここに年報
第8号を発行します。

平成3年3月
長野市立博物館



茶臼山自然史館（分館）



目 次

I	博物館日誌	1
1	長野市立博物館一年の歩み	1
2	茶臼山自然史館一年の歩み	2
II	事業報告	3
1	展示活動	3
2	天体学習室	20
3	調査研究収集活動	22
4	教育普及活動	25
III	博物館収蔵資料	33
1	購入資料	33
2	寄贈資料	37
3	寄託資料	52
IV	博物館管理・運営	54
1	平成元年度歳出予算概要	54
2	管理業務（委託料・役務費）	54
3	入館者状況	55
4	利用状況	59
V	彙 報	60
1	長野市立博物館協議会	60
2	組 織	61

I 博物館日誌

1 長野市立博物館1年の歩み（平成元年度）

- 4月1日 田中邦雄館長着任、原正人副館長補佐兼庶務係長として、新入職員の原田和彦、前島卓が学芸係へ、展示解説員として楠川百年が庶務係へ着任
- 4月20日 副館長、四賀村化石館の竣工式出席
- 4月21日 篠ノ井石川布制神社伝飯縄社古墳出土品の寄託を受ける。
- 4月23日 春の星座教室
- 5月3日 菅野先生（前上越教育大）、稲森先生（東京学芸大学）来館
- 5月9日 足利市議員3名視察
- 5月14日 北海道開拓記念館職員及び友の会会員視察
- 5月20日 プラネタリウム夏の番組「第3惑星地球」投影開始
- 5月25日 長野県博物館協議会に館長、山口出席（軽井沢町）
- 6月3日 自然教室 講師 丸山利雄氏
- 6月7日 東部町でゾウのキバと思われる化石を発見 この日、館長、唐沢現地調査。翌日、館長、山口、唐沢、塩入で発掘を行い、搬入する
- 6月17日 体験教室（竹かご作り）
- 6月25日 歴史講座（講演会）講師 下平正樹氏 演題「信濃の仏教美術」
- 6月27日 北信越博物館協議会に原田出席（津南町）
- 6月28日 吹田市議員職員一行視察
- 7月9日 特別展「ゆれる大地」開催（8月27日まで）
- 7月11日 豊田市議員一行視察
- 7月12日 三河屋商店保存問題打合せ（13日まで）都市計画課、用地課、博物館
- 7月21日 明治大学大室調査団来館、調査始まる
- 7月25日 博物館実習生1名受入れ
- 7月28日 移動天体観望会（信田小）
- 7月29日 プラネタリウム夏の新番組「星が流れる」投影開始
- 7月30日 千葉大学教授 麻生優氏来館（考古）
- 8月2日 公害環境課のスターウォッチングに協力（3日まで）
- 8月4日 移動天体観望会（北部保健センター）
- 8月5日 考古学教室（大室古墳）
- 8月6日 特別展記念講演会 講師 宇佐美龍夫氏
- 8月8日 川中島有線放送の天文教室に大蔵出向
- 8月11日 みどりの見学来館
- 8月13日 地震体験車実演（16日まで）
- 8月20日 夏の星座教室
- 8月23日 みどりの見学来館
- 8月29日 榎原考古学研究所 橋本氏来館
- 8月31日 庶務係 若林三子 退職
- 9月1日 庶務係 佐藤令子 着任
- 9月1日 移動天体観望会（三輪）
- 9月2日 民俗教室「芋井の石仏めぐり」
- 9月3日 体験教室「おもちゃをつくろう」
- 9月15日 プラネタリウム秋の新番組「ふしぎな星ミラ」投影開始
- 9月23日 開館8周年記念日、館長記念講演、入館無料、公園では古戦場まつりが行われる（24日まで）
- 9月29日 移動天体観望会（芋井）
- 9月30日 信州大学の留学生一行来館
- 10月3日 みどりの見学来館
- 10月6日 千葉県文化財センター職員視察。館長、副館長、塩入が広瀬（芋井）の地すべり視察
- 10月8日 特別展「信濃の馬」オープン
- 10月14日 歴史講座（4回シリーズ）
- 10月15日 体験教室（石器づくり）講師 森山公一氏
- 10月21日 プラネタリウムCDコンサート
- 10月27日 安城市博物館準備室職員視察
- 10月28日 天体観望会（松代ボーイスカウト）

11月3日 特別展記念講演会 講師 市川健夫氏
 11月4日 体験教室(竹細工) 講師 小出九六生氏
 11月5日 秋の星座教室
 11月9日 日本博物館協議会大会に副館長出席(名古屋…11日まで)
 11月15日 周囲の山々冠雪
 11月17日 飯田市美術博物館職員特別展視察
 11月18日 博物館協議会開催
 11月19日 歴史講座(講演会) 講師 吉沢正巳氏
 初雪
 11月30日 大室23号墳の移築始まる。
 12月2日 金星食の観測をする。
 12月20日 日本博物館協会歴史部門研修会に前島出席(佐賀県立博物館…22日まで)
 12月23日 プラネタリウムCDコンサート
 大室23号墳の解体終了
 12月24日 もちつき(エントランスホール)
 12月28日 仕事納め
 1月4日 仕事始め
 1月19日 長野県博物館協議会に山口出席

1月28日 冬の星座教室
 1月29日 第2回長野県プラネタリウム連絡協議会を開催
 2月1日 6年ぶりの大雪(積雪32cm)
 2月3日 考古学講座(4回シリーズ)
 2月10日 皆既月食の観測(未明)
 2月18日 長野県埋蔵文化財センター出土品展開催(25日まで)
 3月3日 プラネタリウム春の新番組「移り変わる北極圏」投影開始
 3月4日 飯縄山に雪形(種まきサル)が見え始める
 3月17日 展示指導のため、原田中条村歴史民俗資料館へ出向
 マレーシアIOC 委員来館
 3月18日 特別展「郷土の工芸と作家たち」開催(5月25日まで)
 3月20日 博物館協議会開催
 3月21日 芋井広瀬地区より、飯縄山論関係の文書など寄託を受ける
 3月24日 プラネタリウムCDコンサート

2 茶臼山自然史館1年の歩み

4月29日 第4回特別展「いろいろな岩石」開催(11月23日まで)
 6月8日 ステゴドンゾウの牙発掘(小県郡東部町滋野駅の南千曲川右岸)
 7月5日 ステゴドンゾウの牙クリーニング並びに鑑定のため信州大学理学部へ搬入(クリーニングを三枝先生に依頼)
 7月27日 東京青山学院大学生実習に来館
 8月3日 化石教室開講 戸隠地域の化石採集とクリーニング 参加者15名
 8月4日 化石教室開講 同上 参加者17名
 8月20日 寺沢泰氏より珪化木化石寄贈3個、玄関ホールに展示する
 8月29日 森島一夫先生来館 ハチノスサンゴ化石2個、珪化木(メタセコイア)1個寄贈
 9月19日 ナウマンゾウ、オオツノシカの展示

場所の壁画完成、歩道に溝ふた敷き完了
 9月22日 吉沢安茂里公民館長来館
 10月15日 ユニロイヤルGを玄関入口に敷き下足のまま入館可能となる。
 11月2日 むらさめ石採集(東条保基谷岳)
 12月4日 収蔵庫に棚設置
 1月18日 ステゴドンゾウの牙のクリーニング完了 信大理学部より受け取り収蔵
 2月1日 ステゴドンゾウの牙展示する
 2月27日 戸隠化石館より田中邦雄館長の化石を移管収蔵
 3月6日 同上
 3月7日 マンモスゾウの臼歯古厩繁氏より寄贈され、第四紀の化石ケース内に展示する
 3月9日 ステゴドンゾウの牙 レプリカ製作のため、西尾製作所へ搬出
 3月20日 長野市立博物館協議会委員来館

Ⅱ 事業報告

1 展示活動

1) 長野市立博物館常設展示

常設展示室における展示の構想・構成等は開館以来（昭和56年9月）基本的には変わっていないが、必要に応じて随時追加変更を行っている。本年度は1件の資料を追加した。

「稲作のムラ」コーナー

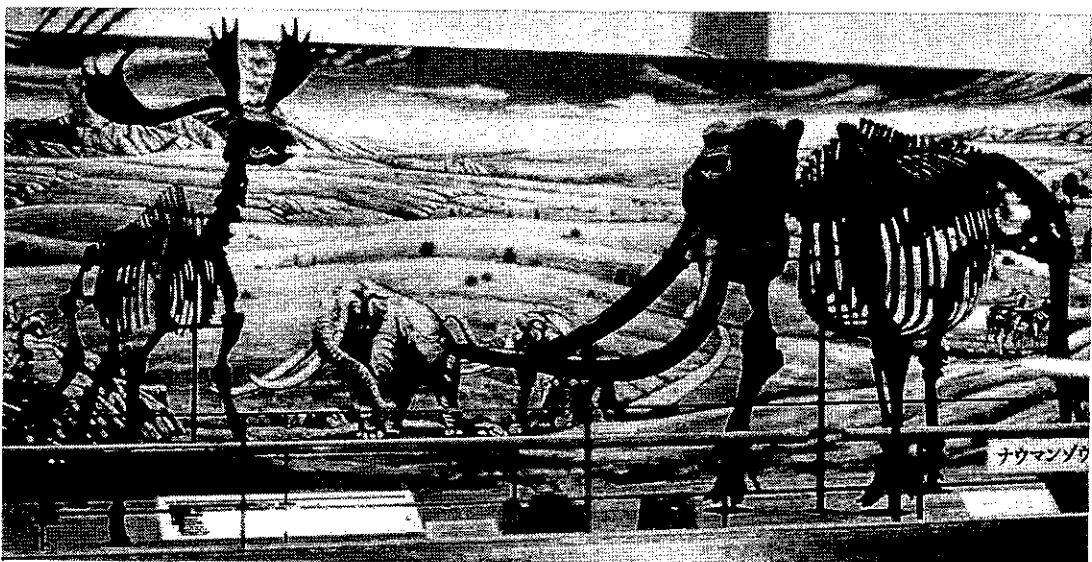
市内塩崎遺跡群伊勢宮遺跡5号木棺墓を新たに追加展示した。この資料は調査時に現地において、遺構の切り取りにより採取し、企画展「稲を伝えた人々」での展示公開を経て常設展示室に展示した。

また、「姿を変える大地」コーナーの地震体験室は、たび重なる故障のため本年度より運転を休止している。

2) 茶臼山自然史館常設展示

常設展示の構想・構成は基本的には変わらないが、必要に応じて随時追加更新を行っている。本年度はナウマンゾウ・オオツノシカの骨格標本の置かれている壁面に、それらが生活していた当時の様子を描いた。これは、ナウマンゾウの骨格をみた子供が、“何故昔のゾウには鼻がないの”という質問がきっかけで、展示物より具体性をもたせる必要があることに気づいたためで、今後、来館者の素朴な意見や疑問に答えられるよう展示の追加更新を行っていきたいと考えている。

尚、今年度はその他に、古生代のハチノスサンゴを手で触れてみる化石のコーナーにメタセコイア（珪化木）を追加した。



第四紀コーナーの壁画

3) 特 別 展

(A) 第23回特別展「ゆれる大地—地震・観測・災害—」

(1) 期間 平成元年7月9日～8月27日

(実質開館日数43日)

(2) 出版物 A 2判多色刷ポスター

A 4判両面刷二ツ折りパンフレット

B 5判展示解説図録 頒価 500円

(3) 趣旨 日本は世界的に見ても地震多発地帯に位置している。また、長野県内もたびたびおこる内陸性大地震によってその度に大きな被害を受けている。

1847年(弘化4)の善光寺地震、1965年(昭和40年)からの松代群発地震、1984年(昭和59)の長野県西部地震などはその代表例である。

この特別展では、古記録や大地の揺れをとらえるさまざまな地震計などを通して、地震とは何かを考えてみる。

(4) 展示構成

① 地震観測

② 長野県内の地震から

○善光寺地震

○松代群発地震

○長野県西部地震

○その他の地震

③地震の科学

(5) 催物

① 記念講演会

8月6日

「長野県の古地震について」

宇佐美龍夫氏(東京大学名誉教授)

② 地震体験車による実演

8月13日 45回実施 220人

8月15日 95回実施 500人

8月16日 74回実施 370人

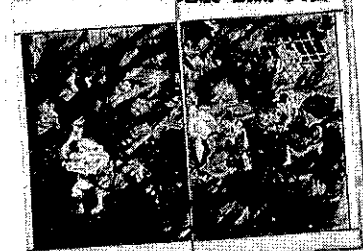
③ ビデオ

長野県西部地震の余震(パソコンソフト)
気象庁地震観測所提供
長野県西部地震
(長野県西部地震の記録)

第23回特別展

ゆれる大地

～地震・観測・災害～



1989年 7月9日～8月27日

日時 8月13日(日)・15日(火)・16日(水)

午前11時～午後3時

場所 博覧会館

長野市立博物館

日時 8月13日(日)・15日(火)・16日(水)

午前11時～午後3時

場所 博覧会館

長野市立博物館

長野市小島田の八幡原史跡公園内

TEL 262-81-8011 FAX 262-81-8012

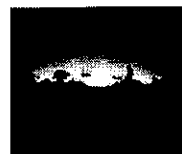
ポスター



パンフレット

ゆれる大地

長野・岐阜・富山

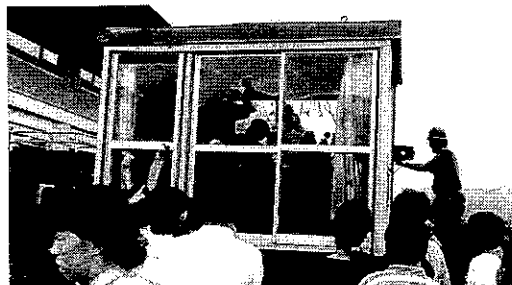


長野市立博物館

図録



強震計と長周期地震計



地震体験車

(6) 展示資料目録

資 料 名	点数	所 蔵 者	所蔵者の所在地	備 考
地震後世俗語之種	7	松代藩文化施設管理事務所	長野市松代町	善
地震鳴動震動記録	1式	〃	〃	
信濃国大地震火災水難地方全図	1	〃	〃	
弘化四年未年三月廿四日大地震ニ付山ヌケ水溜り案内手引之図	1	〃	〃	
信州地震大絵図	1	〃	〃	
感應公丁未震災後封内御巡視之図	1	〃	〃	
弘化四年絵図	2	〃	〃	
絵図（水内郡竹房村）	1	〃	〃	
かわら版	2	〃	〃	
流れついた石の絵図	1	〃	〃	
弘化四丁未歳信州地震図	1	国立科学博物館	東京都台東区上野公園	光
信濃国大地震	1	〃	〃	
信越大地震	1	〃	〃	
信濃国大地震記	1	〃	〃	
かわら版	3	東京大学地震研究所	東京都文京区弥生	
絵馬	1	常楽寺	上田市別所温泉	
善光寺大地震岩倉山崩れの図	1	県立長野図書館	長野市若里	
信州大地震之真図	1	関川とし	長野市三輪	
弘化四年丁未五月十日横図	2	〃	〃	
むしくら日記	7	米山一政	長野市妻科	地
稲荷山宿略図	1	松林信	更埴市稲荷山	
石碑の拓本	1	〃	〃	
日記	1	〃	〃	
御領所様其外所々様御届書之写	1	田中太郎	須坂市殺町	
弘化丁未春三月廿四日信州大地震山崩川塞湛水之図	1	長野市立博物館		
弘化丁未夏四月十三日信州犀川崩激六郡漂蕩之図	1	〃		
善光寺地震被災報告	1	〃		
弘化四年三月大地震ニ付諸家御届出之写	1	堀内道彦	上田市上田原	
信濃国大地震火災水難地方全図	1	今井晋久	岡谷市今井	震
なまず絵（巻物）	1	東京大学地震研究所	東京都文京区弥生	
かわら版	1	〃	〃	安政江戸地震
長野県罹災救助金交付ノ件	1	深瀬武比古	長野市赤沼	長沼地震
かわら版	2	東京大学地震研究所	東京都文京区弥生	濃尾地震
安政五年二月廿五日夜越中筋大地震調査書	1	長野市立博物館		安政5年の地震
〃 絵図	1	〃		〃
2,000m ボーリングコア	（寄託者）国立防災科学センター（茨城県新治郡）			
張衡の候風地動儀（模型）	1	萩原尊禮	東京都	地 震 観 測
象山の地震予知器	1	松代藩文化施設管理事務所	長野市松代町	
石本式加速度地震計	1式	東京大学地震研究所	東京都文京区弥生	

資 料 名	点数	所 蔵 者	所蔵者の所在地	備 考
萩原式電磁地震計	1式	東京大学地震研究所	東京都文京区弥生	地 震 観 測
萩原式変位地震計	1式	"	"	
小型可搬長周期地震計	1式	"	"	
アンダーソン・ウッド振地震計	1式	"	"	
プレス・ユーイング長周期地震計	1式	"	"	
ND-3C型電磁式地震計	1式	"	"	
UMP型電磁式地震計	1式	"	"	
USCGSスタンダード型強震計	1式	"	"	
ユーイング式地震計（復元模型）	1式	"	"	
SMAC-A型強震計	1式	俳明石製作所	東京都千代田区丸の内	
SMAC-B型強震計	1式	"	"	
SMAC-E型強震計	1式	"	"	
SMAC-M型強震計	1式	"	"	
速度計	1式	"	"	
STR-300（強震計）	1式	俳高見沢サイバネティックス	佐久市中込	
简单微動計	1式	気象庁地震観測所	長野市松代町	
大森式地震計	1式	"	"	
ガリツィン式地震計	1式	"	"	
普通地震計	1式	"	"	
石本式地震計	1式	"	"	
世界標準地震計	1式	"	"	
水管傾斜計	1式	"	"	
伸縮計（模型）	1	東京大学地震研究所	東京都文京区弥生	
石本式シリカ傾斜計	1式	気象庁地震観測所	長野市松代町	
ウィーヘルト式地震計	1式	長野市立博物館		
堀出された断層	1	東京大学地震研究所	東京都文京区弥生	丹郡断層
被害想定図（パネル）	8	俳バスコ	長野市鶴賀	地 震 観 測
地震計記録（福井地震・松代群発地震）	63	京都大学理学部阿武山地震観測所	大阪府高槻市	
"（長野県西部地震他）	10	東京大学地震研究所	東京都文京区弥生	
"（松代群発地震他）	9	気象庁地震観測所	長野市松代町	
ビデオ（パソコンソフトによる長野県西部地震の余震）	1	"	"	
製作模型（善光寺地震被害）	1	長野市立博物館		
"（石英管式ひずみ地震計）	1	"		
"（震源の広がりと深さ）	3	"	原模型は気象庁地震観測所所蔵	
ビデオ（長野県西部地震）	1	気象庁地震観測所	長野市松代町	
地震音テープ	1	NHK長野放送局	長野市城山公園内	
59型直視式電磁地震計	1式	気象庁地震観測所	長野市松代町	
59型光学式"	1式	"	"	
61型直視式"	1式	"	"	
感震器	1式	"	"	
地震計記録（大町地震）	2	岩田孝行	東京都文京区	
岡野式電磁地震計（寄贈）	1式	京都大学理学部阿武山地震観測所（寄贈者）		

(B) 第24回特別展「信濃の馬」

(1) 期間 平成元年10月8日～11月26日

(実施開館日数41日)

(2) 出版物 A 2判多色刷ポスター

A 4判両面刷二ツ折りパンフレット

B 5判展示図録70頁 頒価 500円

(3) 趣旨 山国信州では古代より国営の牧場が数多く設置されるなど東国の中でもとりわけ良馬産出の地として卓越した位置を占めていた。近世になると山国という特質を生かした特殊な輸送機関として「中馬」が盛んに行われ、流通経済の上に多大な役割を果たした。

また、これまでの私たちの暮らしの中では信濃において、牛より馬が多く用いられてきた。農家の中の馬屋、厩肥（堆肥）の利用、馬耕、運搬など馬は日々の生活にとって、欠かせないものであった。従って、馬と共に豊作を祈り、馬に感謝したのであった。

馬は古くから神様の乗り物だと考えられている。北信・東信地方などでは2月8日にワラウマヒキが行われ、この日に神様が旅立つ乗り代と考えられている。また神・仏に絵馬を奉納する祈りの形態も広くみられるところである。

古代より近代の長きにわたって、「馬」がわたしたちと深く関わりを持ち、信州の地域文化を育む上にも大きな役割を果たしてきた。この展示では「信濃の馬」を通して、山国信州の位置をさまざまな観点より改めて考え、その現代的意味と地域性をとらえることを主眼とした。

(4) 展示の構成

① 古墳時代の馬

善光寺平の馬具・下伊那郡地方の馬具・埋葬された馬・埴輪にみられる馬

② 東山道と馬

古東山道と荒ぶる峠の神
東山道と駅制

第24回特別展

信濃の馬



1989年10月8日～11月23日

開休日 11月9日（金）休

開館時間 午前10時～午後4時30分

（入館料あり）

観覧料 常設展示と共通

長野市立博物館

11月9日（金）休

開館時間 午前10時～午後4時30分

（入館料あり）

観覧料 常設展示と共通

長野市立博物館

長野市小島田町八幡宮史跡公園内

電話 026-841-8011

ポスター



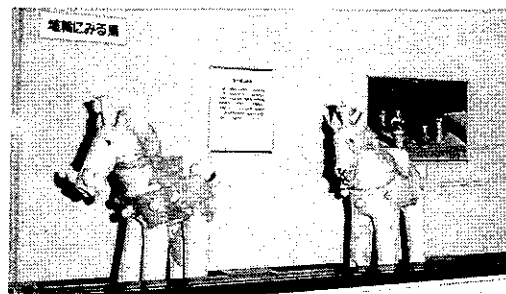
パンフレット

信濃の馬

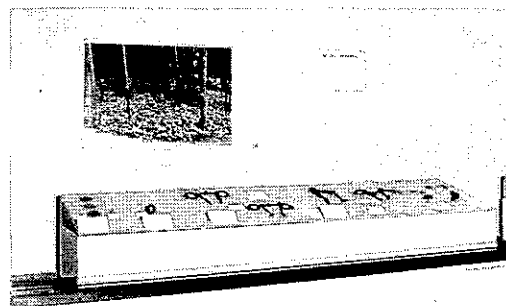


1989
長野市立博物館

図録



埴輪にみられる馬



発掘された馬具

③ 信濃の牧

『延喜式』にみる御牧・御牧からの貢馬

④ 武士と馬

合戦絵巻にみる馬・馬装

⑤ 馬と信仰

犠牲馬と祈り・形代・絵馬の奉納・路傍の守護神ー馬頭観音ー

⑥ 街道と馬

街道の整備と宿場・手馬中馬の発達

⑦ 暮らしの中の馬

馬と農家・農作業と馬・運搬・ワラウマヒキ・雪形

(5) 資料点数 287 点

(6) 催物

講演 「日本の在来馬と日本人」

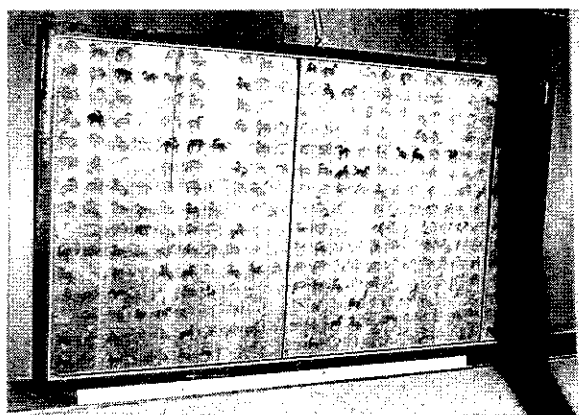
市川健夫氏（東京学芸大学教授）

11月3日

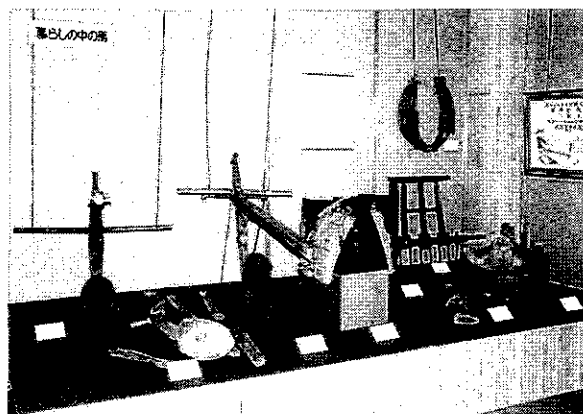
ビデオフィルム

「中馬の記録」（昭和6年）

神奈川大学常民文化研究所提供



絵馬



暮らしの中の馬



街道と馬・暮らしの中の馬

(7) 展示資料目録

(敬称略)

No.	資 料 名	点数	所 蔵 者	備 考
1 古墳時代の馬				
1	竹原笹塚古墳 鉄製鉸具	3	米山一政(長野市)	
2	" 鉄地金銅張飾り金具	2	"	
3	" 鉄地金銅張雲珠	1	"	
4	" 鉄製辻金具片	1	"	
5	" 鉄地金銅張鏡板片	1	"	
6	" 手壺	2	"	
7	" 引手	1	"	
8	" 鉄地金銅張釣金具片	1	"	
9	" 鉄地金銅張杏葉	3	"	
10	" 鉄地銀張杏葉	1	"	
11	" 鉄地銀張鏡板付轡	1	"	
12	県主塚古墳 鉄製環状鏡板付轡	2	浅川東条公民館(長野市)	寄託資料
13	湯谷1号古墳 辻金具・飾り金具	8	長野市立博物館	
14	" 鉄製環状鏡板付轡	3	"	
15	" 鉄製鉸具	3	"	
16	" 鉄製鎖	3	"	
17	" 雲珠	1	"	
18	飯縄社古墳 鉄製鉸具	2	布制神社(長野市)	寄託資料
19	" 木心鉄板装輪鏡	1	"	"
20	" 鉄製輪鏡	1	"	"
21	" 鉄製の覆輪と海金具	1	"	" 鞍
22	" 蛇行状鉄器	1	"	"
23	上池ノ平5号古墳 鉄製鍔轡	1	長野市埋蔵文化財センター	
24	宮崎古墳 鉄地金銅張辻金具	4	"	
25	" 鉄製辻金具	2	"	
26	" 鉄地金銅張雲珠	1	"	
27	" 鉄地金銅張杏葉	1	"	
28	大室244号墳 馬鈴	1	明治大学考古学研究室	
29	大室195号墳 鉄地金銅張雲珠	1	"	
30	" 馬鈴	1	"	
31	若宮2号墳 鈴杏葉	1	高森町歴史民俗資料館	
32	上洞3号墳 鉄製複環式鏡板付轡	1	"	
33	南条天神塚古墳 馬鈴	2	雲彩寺(上郷町)	
34	新井原4号土壙 埋葬馬	1	飯田市考古資料館	
35	" f字形鏡板付轡	1	"	
36	" 鉄地金銅張杏葉	1	"	
37	" 飾り鉾	5	"	
38	" 貴金具	4	"	
39	" 鉸具	1	"	
40	五輪堂遺跡 埋葬馬	1	更埴市教育委員会	パネル展示
41	北西ノ久保17号周溝 埴輪馬	3	佐久市教育委員会	
2 東山道と馬				
42	神坂峠 石製模造品 (有孔円板)	10	阿智村教育委員会	
43	" " (勾玉)	5	"	
44	" " (管玉)	10	"	
45	" " (白玉)	29	"	
46	" " (刀子)	3	"	

No.	資 料 名	点数	所 蔵 者	備 考
47	" (馬)	2	"	
48	" (剣)	14	"	
49	駅 鈴 (複製品)	1	長野市立博物館	隠岐国造家伝来
50	野火付遺跡 埋葬馬	1	御代田町教育委員会	パネル展示
3 信濃の牧				
51	御牧分布図	1		パネル展示
52	埴原牧牧監庁遺構図	1		"
4 武士と馬				
53	川中島合戦図屏風 (写真複製)	1	原本：西村博物館 (岩国市)	
54	馬 甲	1	高津古文化会館 (京都市)	江戸時代
55	鞍	3	"	
56	鎧	3	"	
57	櫓	5	"	
58	鞍	1	小池保房 (長野市)	
59	鎧	1	原 昌義 (")	
5 馬と信仰				
60	松原遺跡 馬骨		長野県埋蔵文化財センター (長野市)	
61	榎田遺跡 馬形木製品	1	"	
62	石川条里遺跡 馬形木製品	1	"	
63	神送塚古墳 陶馬	1	塚平田郎 (飯田市)	
64	神坂峠 陶馬	1	阿智村教育委員会	
65	前田遺跡 馬形石製品	1	佐久市教育委員会	軽石製
66	駿馬一千疋絵馬	1	千手院 (佐久町)	
67	神馬 (黒馬・白馬)	2	南方富神社 (長野市)	
68	馬頭観音	12		写真展示
6 街道と馬				
69	伝馬宿書出	1	本井弘巳 (長野市)	慶長16年川田宿
70	上州大笹より武州板橋まで宿々駄賃払帳	1	宮沢綾子 (")	天明4年
71	御定賃銭書上	1	長野県立図書館 (")	享和3年
72	善光寺宿伝馬帳	1	" (")	文政10年
73	高井郡上八町村伝馬人足覚帳	1	竹前保雄 (須坂市)	天保13年
74	馬通切手	1	鈴木守雄 (小川村)	寄託資料
75	高井郡綿内村作間稼馬数書上	1	宮沢綾子 (長野市)	安永2年
76	高井郡井上村中馬稼尋答書	1	青木秀雄 (須坂市)	宝暦12年
77	高井郡押切村・水内郡牟礼宿手馬出入規定書	1	押羽区共有 (小布施町)	安政4年
78	高井郡井上村中馬鑑札書替願	1	井上区共有 (須坂市)	元治元年
79	中馬絵馬	1	保福寺 (松本市)	安政3年
80	中馬荷物並口銭中馬稼之村名等申渡書	1	日本民俗資料館 (松本市)	明治元年・文政5年写し
81	信州仲馬稼道宿村絵図	1	増田富也 (阿智村)	"
82	中馬宿看板 (中屋)	1	根羽村歴史民俗資料館	
83	賃馬の看板	1	"	
84	中馬の装束 荷鞍	1	"	
85	" くつご	1	"	
86	" おもがい	1	"	
87	" くびかけ	1	"	
88	" どろよけ	1	"	
89	" はらがけ	1	"	
90	" ひよけ	1	"	
91	" さんどがけ	1	"	
92	" あぶはらい	1	"	

No.	資 料 名	点数	所 蔵 者	備 考
93	中馬の装束 しりがい	1	〃	
94	馬迫の持物 早道	2	〃	
95	〃 煙草入れ	1	〃	
96	〃 爪切り包丁	1	〃	
97	〃 槌	1	〃	
98	〃 沓切り鎌	1	〃	
99	中馬の記録（ビデオフィルム）	1	神奈川大学日本常民文化研究所	昭和6年渡沢敬三氏撮影
7 暮らしの中の馬				
100	農民年中行事絵巻	1	喬木村歴史民俗資料館	
101	農家間取り図 芋井の農家	1	長野市立博物館	パネル展示
102	〃 七二会の農家	1	〃	〃
103	〃 中条村の農家	1	〃	〃
104	〃 戸隠村の農家	1	〃	〃
105	〃 茅野市の農家	1	〃	〃
106	〃 白馬村の農家	1	〃	〃
107	馬のオスガタ	1	千手院（佐久町）	お礼
108	牛のオスガタ	1	〃	〃
109	玉依比売命神社 御田祭り			写真展示
110	馬鍬	1	長野市立博物館	
111	双用短床犁	1	〃	松山スキ
112	単用 〃	1	〃	
113	回転碎土機	1	〃	
114	馬耕用鞍	1	芋井郷土資料室（長野市）	
115	抱持立犁	1	松山記念館（丸子町）	
116	松山スキ耕作の図	1	〃	
117	馬耕の普及	5	〃	写真展示
118	馬耕教師委嘱書	1	〃	
119	馬の飼養と利用に関する書籍	5	〃	
120	トチガネ	5	長野市立博物館	ドビキ用
121	カルコ	1	芋井郷土資料室（長野市）	堆肥運び
122	荷鞍	1	〃	
123	マグサキリ	1	長野市立博物館	
124	オシキリ	1	〃	
125	カイバオケ	1	〃	
126	ウマノクツ	1	〃	
127	ワラウマヒキ	20	〃	
128	駒ヶ岳の雪形	1	向山雅重（宮田村）	絵画・写真展示
129	白馬岳の〃	1	〃	〃 〃
130	「馬を引いて運送」写真	1	鬼無里村	『鬼無里村の百年』より
131	「大釜」 〃	1	〃	〃
132	「馬耕」 〃	1	〃	〃
133	「碎土機で代かき」 〃	1	〃	〃
134	「女子が田かきに」 〃	2	〃	〃
135	「馬耕講習会」 〃	3	〃	〃
136	「朝草刈の勤労奉仕」 〃	1	〃	〃

(C) 第25回特別展「郷土の工芸と作家たち」

(1) 期間 平成2年3月18日～5月20日

(実質開館日数54日)

(2) 出版物 A2判多色刷ポスター

A4判両面刷二ツ折りパンフレット

(3) 趣旨 20世紀後半の工業技術文明繁栄の中で、私たちは今、社会状況が確実に変質してきていることを実感してきている。量より質の問題、それぞれの生き方の問題などがとりあげられている。昨今の手仕事の再発見と見直しなどはそうした現象の一端とみられる。

戦後の消費文明における物質文化では醸成でき得なかった豊かな精神世界の文化を創りあげるためにも、当館では積極的に地域の創作活動に携わる作家たちをとりあげて、その作品を紹介・展示して支援していきたいと考えている。

博物館とは、過去のもの、現代のものを通して、入館者にさまざまな刺激を与え、未来への生きる指針を与える情報基地であると考えられる。この現代のものを創るということはその地域の自然・風土・文化との密接な関連の中で活動が行われている。作家たちがそれぞれの地域の中で何を思い、考えて、創作活動に打ち込んでいるのかといった点まで作品を通してみていただきたいと思う。そうすることによって、更に地域文化創造の契機にもなり得るだろうし、博物館の指向する目的とも合致するだろう。

現代の血のかよったものと博物館に展示してある過去に生きてきた証^{あかし}のものを入館者が相互に重ね合わせることによって、少なからず刺激が与えられると信じる。

今回の展示は、工芸という枠組の中で作家と作品を紹介し、多くの人にその用と美をみていただいた。

(4) 展示の構成

- ① 陶芸
- ② 染織
- ③ 漆芸
- ④ 木工芸
- ⑤ 竹工芸
- ⑥ 人形
- ⑦ その他

(5) 資料点数 81点

第25回 特別展

郷土の工芸と作家たち



1990年3月18日(日)～5月20日(日)

● 休館日 月曜日(4月30日は祝日) ● 開館時間 午前9時～午後4時30分 (入館は4時まで)

3月22日・5月1日

● 入館料 常設展示と共通

長野市立博物館

〒380-0001 長野市小島田町八幡通北詰公園内

ポスター

第25回特別展

郷土の工芸と作家たち



会期▶1990年3月18日(日)～5月20日(日)

(4月30日は祝日)

休館日▶月曜日・3月22日・5月1日

(4月30日は祝日)

会場▶長野市立博物館特別展示室

長野市立博物館

〒380-0001 長野市小島田町八幡通北詰公園内

パンフレット



展示された作品

(6) 展示資料目録

敬称略

No	作 品 名	出 品 作 家
■	陶 芸	
1	鉄結晶釉大皿	田中勇（長野市）
2	灰釉大壺	〃
3	水仙図壺	丸山義（長野市）
4	花器「恒」	〃
5	灰釉深鉢	宮澤菊男（池田町）
6	黒釉鉢	〃
7	壺	羽生田トミ江（信濃町）
8	水指	〃
9	彩色壺	篠田弘明（塩尻市）
10	粉白染付四季草花紋壺	〃
11	刻草文皿	川手敏雄（飯田市）
12	艶消し釉紅彩輪花鉢	篠田典明（松本市）
13	辰砂花生	〃
14	鉄釉条彩の壺	水野英男（飯田市）
15	象嵌方壺	高木初見（豊科町）
16	練込組皿	〃
17	白い器	奥原万喜男（塩尻市）
18	金彩浅間山花瓶	篠田義一（松本市）
19	青瓷壺	武田博文（原村）
20	青瓷花生	〃
21	青磁輪花鉢	丸山正行（長野市）
22	信濃天目茶碗	〃
23	青白磁鎬紋壺	木村万岳（松本市）
24	焼締大壺	村越久子（武石村）
25	灰釉孔雀文鶴首	〃
26	色象嵌北信五岳文鉢	小林陶春（長野市）
27	色象嵌つゆ草文飾壺	〃
28	壺A	佐藤敬一郎（小布施町）
29	壺B	〃
30	青磁鉢	唐木田又三（長野市）
31	志野壺	〃
32	搔落し風車文壺	木村岳史（松本市）
33	葆光彩磁鉄線文蓋物	筒井廣明（穂高町）
34	炭化香炉	境信夫（須坂市）
35	炭化花生「集落」	〃
■	漆 芸	
36	蒔絵箱「夕影」	大川光子（長野市）
37	木彫漆蒔絵「初夏」	〃
38	漆蒔絵箱「燦」	高松よしみ（長野市）
39	漆蒔絵箱「彼岸花」	〃
40	湧水流文小箱	長尾白峯（君津市）
41	沈金波濤文手箱	〃
42	堆漆蟹文香盒	佐藤根剛（松本市）

No.	作 品 名	出 品 作 家
43	彫漆菊唐草手許函	〃
■	染 織	
44	草木染友禅本振袖「杏花の里」	小山仁郎（長野市）
45	〃 「秋映」	〃
46	草木染「暁の舞」	松本花子（長野市）
47	〃 「草原」	〃
48	草木染紬織物「水面」	丸山匡子（松本市）
49	訪問着「雪華」	千葉鉾子（長野市）
50	「唐竹」	長澤英範（長野市）
51	「丹霞郷」	〃
52	草木染友禅訪問着「華洋」	小野康輝（松本市）
■	木工芸	
53	櫨造拭漆盆	小椋栄一（南木曾町）
54	若草匂う	尾澤千春（上田市）
55	えんれい草紋飾鉢	〃
56	櫨拭漆盛器	春原利二（北御牧村）
57	枳拭漆色紙宮	〃
58	三女	尾澤敏春（上田市）
59	幾何模様文箱	〃
60	風炉先屏風「舞」	西澤世詩恵（長野市）
61	壁掛「寒」	〃
■	竹工芸	
62	流紋花籃	小出文生（長野市）
■	人形	
63	ゆく秋	飯島悠紀（長野市）
64	憩う	〃
65	初孫	河原静子（長野市）
66	立雛	〃
67	おやすみ	倉沢祐子（長野市）
68	アリラン	〃
69	ひばり	百瀬玲子（松本市）
70	湖の妖精	小口敏子（岡谷市）
71	少年剣士	宮坂和子（ 〃 ）
72	日曜日	二宮ます子（飯田市）
73	ヒナ	〃
74	糸より	有賀愛（岡谷市）
75	ざくり	〃
76	秋	内田桂子（ 〃 ）
■	その他	
77	有線七宝合子「錦」	月岡栄子（中野市）
78	麦桿工芸「牡丹」	今溝正（池田町）
79	〃 「不動明王」	〃
80	龍溪猛宗竹節硯	翠川希石（辰野町）
81	龍溪雲海角硯	〃

(D) 自然史館第4回特別展

「いろいろな岩石」

(1) 期間 平成元年4月29日～11月23日

(実質開館日数179日)

(2) 出版物 A2判2色刷ポスター

A4判両面刷二ツ折りパン
フレット

B5判展示図録16頁

頒価200円

(3) 趣旨 岩石はそれができた場所、時代によって非常に多くの種類があり、中には、石器時代から今日まで道具や建築材料などとして人間生活に深く関わってきたものもある。

ところで、長野市周辺には、市の天然記念物に指定されている若穂大柳の枕状溶岩や石材として使われている柴石、松代の村雨石、安茂里の仏頭石など様々な岩石がみられる。これらの岩石は、私たちの生活に利用されているばかりでなく、時にはその土地の生い立ちを知る手がかりとなる。

この展示では、これらの岩石を中心に、その種類の多様性と成因について概観し、郷土の生い立ちの一端に触れることを主眼とする。

(4) 展示構成

- ① 地球の内部と岩石
- ② 岩石の種類とそのでき方
(火成岩・堆積岩・変成岩)
- ③ 長野盆地にみられる岩石
(河東山地と西部山地)

(5) 資料点数 157点



ポスター

第4回特別展

いろいろな岩石



長野市自然史館
茶臼山自然史館
〒380-0801 長野市茶臼山
TEL 026-222-1111

パンフレット

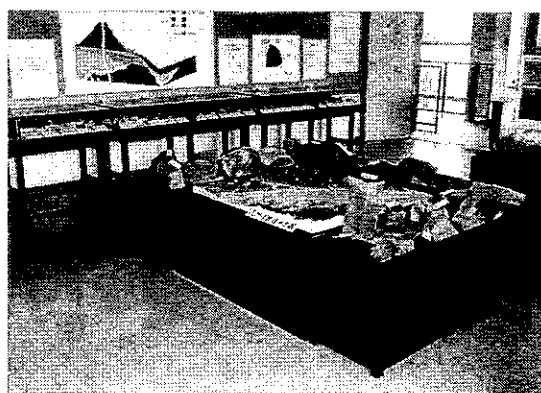
第4回特別展

いろいろな岩石



長野市自然史館
茶臼山自然史館
〒380-0801 長野市茶臼山
TEL 026-222-1111

図録



展示風景

(6) 展示資料目録

■ 堆積岩 (Sedimentary Rock)

No	資	料	名	採	集	地
1	Conglomerate	礫岩		岐阜県		
2	Conglomerate	礫岩		不明		
3	Quartz sandstone	石英砂岩		沖縄県石垣島		
4	Sandstone	砂岩		沖縄県		
5	Arkose sandstone	花崗質砂岩		埼玉県秩父郡		
6	Diatom earth	珪藻土		鳥取県隠岐郡西郷町		
7	Tuff	凝灰岩		神奈川県三浦市		
8	Tuff	凝灰岩		埼玉県秩父郡		
9	Basaltic tuff	玄武岩質凝灰岩		群馬県		
10	Acidic tuff	酸性凝灰岩		不明		
11	Green tuff	緑色凝灰岩		沖縄県石垣島		
12	Green tuff	緑色凝灰岩		富山県中新川郡		
13	Agglomerate	集塊岩		岐阜県		
14	Basaltic agglomerate	玄武岩質集塊岩		埼玉県秩父郡		
15	Lava	溶岩		東京都伊豆大島		
16	Basalt	安永溶岩		東京都伊豆大島		
17	Volocanic Bomb	火山弾		東京都三宅島		
18	Volocanic Bomb	火山弾		東京都伊豆大島		
19	Chalazoidite	火山豆灰石		福島県		
20	Pumice	軽石		東京都小笠原硫黄島		
21	Limestone	石灰岩		不明		
22	Gymnocodium limestone	石灰岩		不明		
23	Fusulina limestone	フズリナ石灰岩		沖縄県		
24	Dolomite	苦灰岩 (白雲岩)		栃木県安蘇郡葛生町		
25	chert	チャート		沖縄県伊江島		
26	chert	チャート		埼玉県秩父郡		
27	Lausonite chert	放散虫チャート		埼玉県入間郡越生町		

■ 火成岩 (Igneous Rock)

No	資	料	名	採	集	地
1	Granite	花崗岩		兵庫県赤穂市		
2	Granite	花崗岩		不明		
3	Biotite-granite	黒雲母花崗岩		茨城県		
4	Hornblende granite	角閃石花崗岩		富山県		
5	Gneissoze granite	片麻状花崗岩		富山県		
6	Porphyritic granite	斑状花崗岩		岐阜県		
7	Fine-grained granite	細粒花崗岩		不明		
8	Garnet granite	含ザクロ石花崗岩		愛知県北設楽郡		
9	Grano-diorite	花崗岩閃緑岩		奈良県吉野郡天川村		
10	Fine-grained diorite	細粒花崗閃緑岩		鹿児島県		
11	Quartz diorite	石英閃緑岩		埼玉県秩父郡		
12	Diorite	閃緑岩		神奈川県		

№	資	料	名	採	集	地
13	Diorite		閃緑岩		不明	
14	Fine-grained gabbro		細粒ハンレイ岩		不明	
15	Gabbro		ハンレイ岩		群馬県	
16	Gabbro		ハンレイ岩		鹿児島県川辺郡笠砂町	
17	Gabbro		ハンレイ岩		福島県	
18	Gabbro		ハンレイ岩		スウェーデン	
19	Gabbro		ハンレイ岩		不明	
20	Granite porphyry		花崗斑岩		鹿児島県川辺笠砂町	
21	Anorthoclase Qt.porp.		アノソクレス石英斑岩		和歌山県牟婁郡太地町	
22	Porphyrite		ヒン岩		埼玉県秩父郡	
23	Diabase		輝緑岩		愛知県南設楽郡	
24	Dolerite		粗粒玄武岩		北海道根室市	
25	Rhyolite		流紋岩		愛知県南設楽郡	
26	Rhyolite		流紋岩		愛知県南設楽郡	
27	Rhyolite		流紋岩		愛知県南設楽郡	
28	Rhyolite		流紋岩		静岡県	
29	Rhyolite		流紋岩		岐阜県大野郡荘川村	
30	Rhyolite		流紋岩		新潟県佐渡郡相川町	
31	Perlite rhyolite		真珠岩		三重県	
32	Trachyte		粗面岩		島根県隠岐郡	
33	Comendite		アルカリ石英粗面岩		島根県隠岐郡	
34	Obsidian		黒曜岩		長野県小県郡和田村	
35	Andesite		安山岩		千葉県銚子市	
36	Andesite		安山岩（昭和溶岩）		東京都大島町	
37	Andesite		安山岩（溶岩）		北海道有珠郡	
38	Biotite andesite		黒雲母安山岩		沖縄県	
39	Pigeonite andesite		ピジョン輝石安山岩		神奈川県	
40	Hornblend andesite		角閃石安山岩		長野県	
41	Nepheline basalt		霞石玄武岩		島根県浜田市	
42	Nepheline basalt		霞石玄武岩		島根県浜田市	
43	Olivine basalt		橄欖石玄武岩		福島県	
44	Kaerstite basalt		ケルスート閃石玄武岩		島根県隠岐郡	
45	Kaerstite basalt		ケルスート閃石玄武岩		島根県隠岐郡	
46	Basalt		玄武岩		兵庫県	
47	Basalt		玄武岩（新溶岩）		伊豆三原山	
48	Hornblende pegmatite		角閃石ペグマタイト		岐阜県大野郡荘川村	
49	Hornblende pegmatite		角閃石ペグマタイト		岐阜県大野郡荘川村	
50	Pegmatite		ペグマタイト		不明	
51	Pegmatite		ペグマタイト		茨城県新治郡	
52	Graphic pegmatite		文象斑岩状ペグマイト		福島県	
53	Peridotite		カンラン岩		群馬県沼田市	
54	Peridotite		カンラン岩		福島県	
55	Dunite		ダナイト（ダンカンラン石）		京都府	

No.	資	料	名	採	集	地
56	Hornblendite	角閃石岩		岩手県		
57	Serpentine	蛇紋石 (竹葉石)		茨城県久慈郡河内村		
58	Pyroxenite	輝岩		京都府宮津市		
59	Serpentinite	蛇紋岩		埼玉県秩父郡		
60	Serpentinite	蛇紋岩		埼玉県秩父郡		
61	Cortlandite	コートラ		福島県田村郡		

■変成岩 (Metamorphic rock)

No.	資	料	名	採	集	地
1	Cordierite hornfels	堇青石ホルンフェルス		栃木県		
2	Biotite hornfels	黒雲母ホルンフェルス		不明		
3	Crystalline limestone	結晶質石灰岩		埼玉県秩父郡		
4	Crystalline limestone	結晶質石灰岩		埼玉県秩父郡		
5	Crystalline limestone	大理石 (寒水石)		茨城県		
6	Slate	粘板岩 (含植物化石)		岐阜県大野郡荘川村		
7	Slate	粘板岩		奈良県		
8	Slate	粘板岩		不明		
9	Phyllite	千枚岩		埼玉県秩父郡		
10	Migmatite	ミグマタイト		北海道		
11	Piedmontite schist	紅簾石片岩		群馬県多野郡美波川村		
12	Actinolite schist	緑閃石片岩		埼玉県秩父郡		
13	Sericite schist	絹雲母片岩		不明		
14	Chlorite schist	緑泥石片岩		埼玉県秩父郡		
15	Graphite schist	石墨片岩		不明		
16	Epidote schist	緑簾石片岩		奈良県		
17	Stilpnomelane schist	スチルブノメレン片岩		埼玉県秩父郡		
18	Sericite quartz "	絹雲母石英片岩		埼玉県秩父郡		
19	Spotted chlorite "	点紋緑泥石片岩		埼玉県秩父郡		
20	Limestone (Calcite) "	方解石片岩		埼玉県秩父郡		
21	Talc schist	滑石片岩		埼玉県秩父郡		
22	Epidote schist	緑簾石片岩		埼玉県秩父郡		
23	Quartz schist	石英片岩		埼玉県秩父郡		
24	Andalusite schist	紅柱石片岩		愛知県北設楽郡		
25	Gneiss	片麻岩		岐阜県		
26	Gneiss	片麻岩		岐阜県		
27	Gneiss	片麻岩		愛知県北設楽郡		
28	Gneiss	片麻岩		愛知県北設楽郡		
29	Andalusite gneiss	紅柱石片麻岩		愛知県北設楽郡		
30	Garnet gneiss	含ザクロ石片麻岩		岐阜県		
31	Sillimanite gneiss	珪線石片麻岩		岩手県		
32	Biotite gneiss	黒雲母片麻岩		島根県隠岐郡		
33	Hornblend gneiss	角閃石片麻岩		不明		
34	Muscovite gneiss	白雲母片麻岩		不明		
35	Porphyritic gneiss	斑状片麻岩		岐阜県		

No	資	料	名	採	集	地
36	Banded gneiss	縞状片麻岩			富山県	
37	Cordierite gneiss	堇青石片麻岩			愛知県北設楽郡	

■鉱物 (Minerals)

No	資	料	名	採	集	地
1	Rock crystal (Quartz)	水晶 (石英)			岩手県陸前高田市	
2	Rock crystal (Quartz)	水晶 (石英)			不明	
3	Quartz rock	石英			不明	
4	Quartz	石英			不明	
5	Albitite	曹長石			群馬県沼田市	
6	Orthoclase	正長石			不明	
7	Limonite	褐鉄鉱			北海道	
8	Sulphur	硫黄			神奈川県	
9	Gypsum	石膏			神奈川県	
10	Calcite	方解石			山口県	

■長野市西部山地

No	資	料	名	採	集	地
1	Conglomerate	礫岩			上水内郡中条村	
2	Sandstone	砂岩			上水内郡戸隠村	
3	Tuff	凝灰岩			長野市篠ノ井茶臼山	
4	Tuff breccia	凝灰角礫岩			更級郡信州新町	
5	Lignite	溶結凝灰岩			上水内郡戸隠村	
6	Weldet tuff	亜炭			長野市篠ノ井茶臼山	
7	Rhyolite	流紋岩			長野市篠ノ井塩崎	
8	Andesite	安山岩			長野市小鍋	
9	Andesite	安山岩			長野市芋井桜	
10	Andesite	安山岩			長野市篠ノ井有旅	
11	Andesite	安山岩			長野市西長野	
12	Andesite	安山岩			長野市篠ノ井石川	
13	Andesite	安山岩			長野市飯縄山	
14	Basalt	玄武岩			長野市芋井荒井	
15	Chalcedony	玉髓 (仏頭石)			長野市安浅里	

■長野市河東山地

No	資	料	名	採	集	地
1	Shale	頁岩 (村雨石)			長野市松代町豊栄	
2	Welded tuff	溶結凝灰岩			長野市松代町柴	
3	Green tuff	緑色凝灰岩			長野市若穂綿内大柳	
4	Quartz diorite	石英閃緑岩			須坂市仁礼仙仁町	
5	Porphyrite	ヒン岩			長野市松代町牧島	
6	Andesite	安山岩			長野市松代町東条	
7	Andesite	安山岩			長野市松代町大室	

2 天体学習室（プラネタリウム）

1) 概要及び運営方針

当館の天体学習施設としてのプラネタリウムは、ドームの直径が12m、座席数が120 で演出しやすい一方座席となっている。（機械は五藤光学GX-A T）

平日は学校教育の一環として理科教育センターが学習投影を行い、土曜・日曜・祝日に当館が一般向けに投影している。なお、一般投影はプログラムを組んで行うオート投影で、録音と原画作製以外は自主製作をしている。

天体学習室は、星空の世界への水先案内人であり、多くの人たちが宇宙への関心を持ち、その理解を深めるための手助けをする場所と考えている。したがって、投影の内容も、小学校高学年以上に理解できるように、また誰もが楽しく学習できるように配慮している。

投影番組は季節に合わせて3か月ごとに変えている。番組製作に当たり、外部委託は次のとおりである。

録音テープ製作…(株)長野トップ、原画製作…永野裕子

2) 投影内容

(1) 初夏の番組 「第3惑星地球」…リバイバル

① 投影期間 平成元年5月20日～7月23日

② 内容

銀河系の彼方から、ある宇宙人「シュテファン」が太陽系の調査にやってきた。その途中で彼は原始的な探査機ボイジャーと遭遇し、これが第3惑星の地球からということを知る。彼はさっそく地球を調べに行くことにし、着陸した。

地球に降り立つと、ひとりの地球の少年「幸三」君と出会い、暮れゆく中でいろいろな話をする。そうしているうちに、やがて空には星たちが輝き始めた。幸三君は夏の星座をシュテファンに話し、シュテファンは太陽系の話を幸三君にして、地球の美しさ、大切さを語る。

③ 投影時間 32分

④ 入場者数 2452人

(2) 夏の番組「星が流れる—流れ星のひみつ—」

① 投影期間 平成元年7月29日～9月10日

② 内容

8月12日、ゆき子は山へキャンプに行った。キャンプファイアーなどを楽しんだあと、皆は眠りについて静けさがやってきた。ところがゆき子はとうとううけか眠れない。すると、外で何やら物音がした。それは、さとりおじさんが「ラムカ」を作っていた音だった。ラムカとは、流星観測の道具の1つである。天文クラブへ入ったばかりのゆき子は、今夜はペルセウス座流星群の極大の日であることを



パンフレット



ゼウスは白鳥に化けてレダに近づいた

思い出した。

ゆき子とおじさんは、勇んで夏の星空のもとへかけ出していった。さあ、天の川を舞台とした夏の星座、流れ星の話が始まる。

③ 声の出演

安田昌子・上野和一・上野和枝

④ 投影時間 34分

⑤ 入場者数 4409人

(3) 秋の番組「不思議な星ミラ～変光星のなぞ～」

① 投影期間 平成元年9月15日～11月26日

② 内容

私達の太陽は毎日ほとんど同じ明るさで輝いている。だからこそ、私達地球の生物は快適に暮らすことができています。もし、太陽が毎日明るさを変えていたらどうなるのだろう。恐らく、地球は猛烈な暑さ寒さを繰り返し、私達はとても生きていくことができない。

宇宙には、刻々と明るさを変えていく奇妙な星がたくさんある。そんな星を変光星という。秋の空に代表的な変光星が3つある。

1つは、南の空のくじら座にあるミラ、もう1つは、北の空のケフェウス座にある^{デルタ}δ星、そして最後はペルセウス座のアルゴルである。これらの3つの星は独特なパターンでそれぞれ変光している。番組では、そういった変光星の世界を紹介した。

③ 声の出演

小山菜緒・中村利夫

④ 投影時間 42分

⑤ 入場者数 4628人

(4) 冬の番組「変な宇宙人ヘンダーと加代子木星へ行く」

① 投影期間 平成元年12月2日～平成2年2月25日

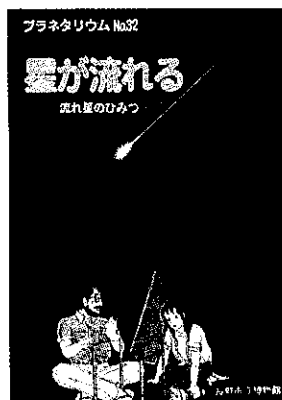
② 内容

加代子は星が大好きな高校2年生。ある晩、望遠鏡を広場へかつぎ出し、冬の星空を眺めていた。望遠鏡で木星を見ていた時、その視野の中に、突然奇妙な顔が見えるではないか。遠い星から変な宇宙人「ヘンダー」が地球にやってきたのだ。ヘンダーは木星にいる彼女の所へ行く途中、道を間違えてしまったのだ。宇宙人ヘンダーと加代子は、ヘンダーが持っている「あっちこっちドア」を使って木星への旅を始める。

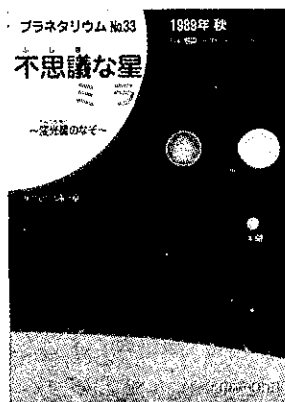
③ 声の出演

安田昌子・中村利夫

④ 投影時間 37分



パンフレット



パンフレット



ミラの変光を発見した
ファブリキウス



パンフレット

⑤ 入場者数 2101人

(5) 春の番組「移り変わる北極星」

① 投影期間 平成2年3月3日～5月13日

② 内容

ある日、和夫君は公園で小さな望遠鏡のようなもの（スコープ）を拾った。そして、その夜、スコープをのぞくと「星に合わせてください」という声がするではないか。和夫君はさっそく屋上にかけ上り、星に合わせてみた。すると、その星の説明を次々にしてくれる便利なスコープだった。しかし、そのうちに、スコープはクイズを出してきた。そして、あるクイズで和夫君が答えを間違えた時、スコープの中へ引き込まれてしまった。不思議な世界へ入った和夫君は、さらに不思議な体験をする。

③ 声の出演

とどろきゆかり・小野悠子

④ 投影時間 40分

⑤ 入場者数 5,558人



パンフレット

3 調査研究収集活動

1) 歴史部門

今年度より、既に収集した資料の整理を開始した。

当館の整理方法については、年報3にて詳述しているところであるが、現実に即応しない面も多分に存することは否めない。改善すべき点は今後に残したい。

歴史資料のうち、今年度は、典籍、教科書、本など、比較的整理しやすいものについて着手し、すべてカード化した。

また、開館当時、市内川中島町今井の故小林久吾氏より御寄贈いただいた、近世から、明治末にいたる古文書（「小林家文書」）の整理に乗りだした。これには、岡沢由往氏をはじめとする、川中島古文書研究会（会長、柳沢隆雄氏）の方々による献身的なご協力に依るところが大きい。古文書の概要については、筑波大学の佐藤常雄氏によって知られるようになり、夙に、『長野県史』等で紹介されているものの、その全体像については不明な点が多い。川中島古文書研究会の岡沢、柳沢両氏に加えて、島田和、岡藤せつよ、青木茂子の各氏には、古文書の解読をお願いし、既に半分余の状物について内容を知ることができた。

今後、小林家文書の目録化と共に、その内容から知り得る、歴史事象について解明していく予定である。



古文書整理



整理された収蔵庫

2) 自然部門 (地質)

ステゴドン切歯の発掘

調査月日 平成元年6月8日

調査地 小県郡東部町

調査結果 東部町JR滋野駅近くの千曲川右岸の大杭層下部層より、ステゴドン切歯化石を発掘した。切歯は灰色シルト岩層から、先端を上流に向けてと凸状に産出し、全長は約1.8 mあった。取り上げる時に、数個の破片に壊れたものの、ほぼ完全な形をした切歯化石は県内で初めての標本である。昭和36年には、この場所より上流の同じ地層(北佐久郡北御牧村)から、*Stegodon aurorae* (Matumoto) (アケボノゾウ) の下あご臼歯の化石がみつかったことなどから、おそらくアケボノゾウの切歯と考えられる。時代は更新世前期。



ステゴドン切歯化石の発掘

3) 自然部門 (天文)

太陽黒点の観測—1989年—

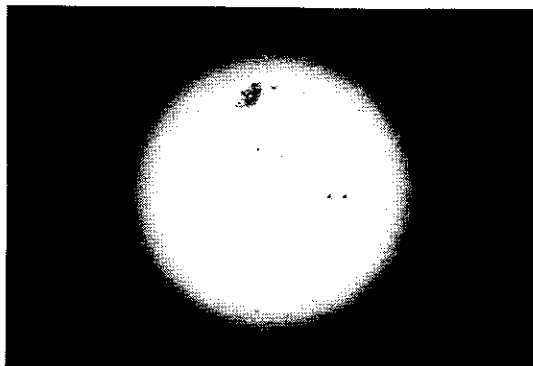
当館では、1981年7月より太陽黒点の観測を行っている。太陽黒点活動は11年周期といわれているが、実際は多少の変動があり、細部に渡って予想することはほとんど不可能である。1989年は、第22活動期の極大を迎えている感じがする年であるが、正確なところは、今後の活動を見ていかなければ何ともいえない。

当館の観測方法は次のとおりである。

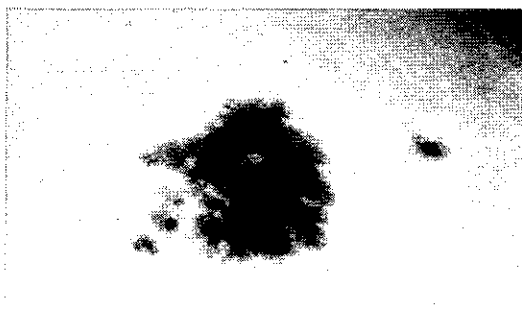
■観測方法…投影した像をスケッチする(投影像は直径25cm)

■使用望遠鏡…15cm屈折望遠鏡(五藤光学) 焦点距離2250mm (F15) 接眼レンズ K40mm

1989年は巨大な黒点が次から次へと現れ、たいへんにぎやかな太陽面の時が多かった。特に3月に現れたN(北半球)群はとりわけ大きく、何度もフレアを起こし、地球にも影響を及ぼした群として特筆される。



肉眼で見た大黒点 1989年3月12日



黒点の拡大写真 1989年3月10日

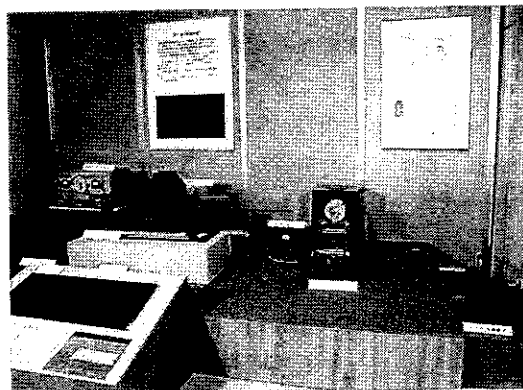
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
1	236	—	—	145	—	271	216	—	—	235	227	255
2	216	198	201	189	247	297	—	—	—	—	207	244
3	167	203	—	225	179	296	—	330	—	—	307	269
4	173	183	—	164	187	273	—	303	292	253	373	207
5	159	173	—	171	253	—	212	344	304	284	342	237
6	205	167	79	211	—	—	226	—	—	—	341	—
7	—	173	—	286	—	—	244	319	—	—	489	230
8	—	186	—	—	231	241	271	383	379	—	377	—
9	—	—	183	239	—	—	—	355	411	297	—	—
10	—	—	232	—	249	—	—	304	426	283	266	167
11	—	213	245	94	—	353	—	—	—	—	282	117
12	—	245	299	98	—	446	—	302	455	—	266	—
13	—	259	—	152	223	513	—	341	—	217	—	107
14	—	286	271	—	228	499	189	—	—	246	—	—
15	—	326	282	192	277	—	161	—	304	263	—	91
16	—	—	230	195	—	—	—	304	260	—	—	82
17	—	—	—	167	—	406	147	313	251	215	200	136
18	238	—	215	226	231	—	235	375	—	238	186	—
19	—	203	220	256	—	—	211	330	—	—	—	117
20	—	186	277	298	—	404	211	304	191	156	147	128
21	145	—	286	296	276	327	289	331	140	207	170	161
22	205	115	271	258	267	—	348	305	—	—	187	137
23	—	176	248	—	—	—	354	191	—	—	197	251
24	—	—	300	—	355	—	290	—	132	213	228	—
25	190	—	210	—	—	472	295	143	—	183	245	—
26	174	—	178	—	—	495	—	—	92	144	316	277
27	—	207	—	203	300	—	156	—	—	166	—	—
28	—	212	—	—	—	—	107	—	—	—	—	249
29	247	—	152	136	—	314	131	—	—	193	184	221
30	189		137	187	—	220	171	—	202	185	203	280
31	274		141	—	263	—	—	144	—	189	—	—
相対数	201.3	221.8	221.8	199.5	251.1	364.2	223.2	301.1	274.2	219.3	260.9	188.2
観測日数	14日	18日	21日	22日	15日	16日	20日	19日	14日	19日	22日	21日

4) 自然部門 (地震)

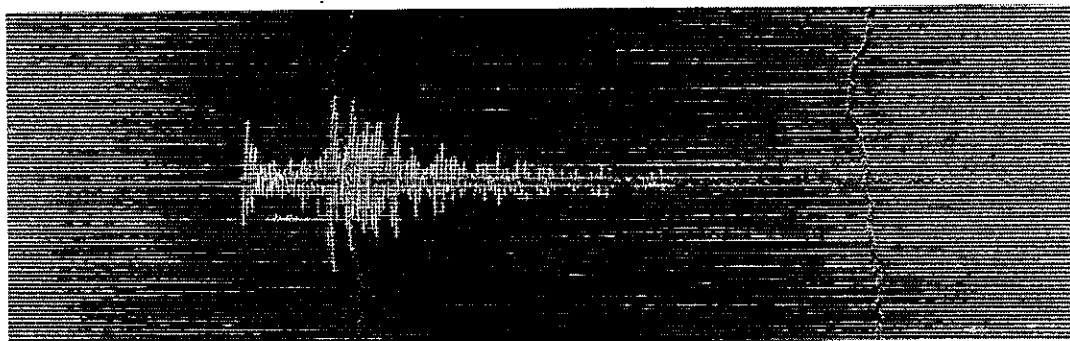
岡野式電磁地震計の記録とその特性

京都大学理学部阿武山地震観測所より寄贈された岡野式電磁地震計を稼働させ、実際に中・近距離の地震を記録させ、そこから、この地震計の特性を算出するものである。

現在は、多くの地震記録を集める段階であり、それをしばらく続けた後にデータの解析を行う。なお、記録部分は、すすがきという方法で、現在は、火山地震計などほんの一部にしか使われていない初期の方式である。



岡野式地震計



岡野式地震計による地震記録

4 教育普及活動

1) 講演会

(1) 特別展「ゆれる大地」講演会

日 時 平成元年8月6日 午後2時～4時

会 場 会議室

演 題 「長野県の古地震について
～善光寺地震を中心に～」

講 師 宇佐美龍夫（東京大学名誉教授）

聴講者 80人

内 容 長野県内で過去に起こった被害地震（善光寺地震、姫川沿いに起きた地震、天竜川沿いに起こった地震、松代群発地震、長野県西部地震など、裏話も含めて詳しくお話しいただいた。



「ゆれる大地」講演会

(2) 特別展「信濃の馬」

日 時 平成元年11月3日 午後2時～4時

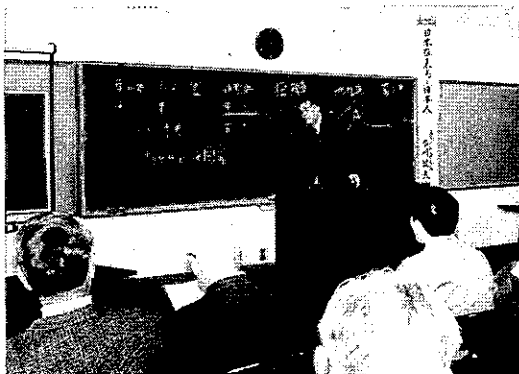
会 場 会議室

演 題 「日本在来馬と日本人」

講 師 市川健夫（東京学芸大学教授）

聴講者 74人

内 容 日本在来馬の飼育状況や在来馬（和種）の系譜とその特質に触れ、更に古代から近代における歴史の中での馬の果たしてきた役割などを豊富な調査資料をもとに詳述していただいた。更に現在は乗馬ブームでもあるが、在来馬の活用策を積極的に模索していかなければならないとした。



「信濃の馬」講演会

(3) 開館8周年記念講演

日 時 平成元年9月23日 午後2時～4時

会 場 会議室

演 題 「信州のおいたち
－化石を中心に－」

講 師 田中邦雄（長野市立博物館長）

聴講者 68人

内 容 地質学による信州のおいたちを概観されたあと、化石の発掘など具体的事例をもとに、地質時代における自然環境、動物の生活などに言及した。



開館8周年記念講演会

2) 教室・講座

(1) 星座教室

プラネタリウムを使って星座や星を探したり、天文の話をする教室である。

① 春の星座教室

日 時 平成元年4月23日 午後4時15分～6時

場 所 博物館プラネタリウム

入場者 65人

② 夏の星座教室

日 時 平成元年8月20日 午後4時20分～6時

場 所 博物館プラネタリウム

入場者 38人

③ 秋の星座教室

日 時 平成元年11月5日 午後4時15分～6時

場 所 博物館プラネタリウム

入場者 49人

④ 冬の星座教室

日 時 平成2年1月28日 午後4時15分～6時

場 所 博物館プラネタリウム

入場者 75人

(2) 天体観望会

第1回……雨天のため中止

日 時 平成元年4月8日 午後7時～8時30分

場 所 博物館前庭

第2回……曇天のため中止

日 時 平成元年5月7日 午後7時30分～9時

場 所 博物館前庭

第3回……実施（信更公民館と共催）

日 時 平成元年7月29日 午後7時～9時30分

場 所 信田小学校校庭

参加者 80人

内 容 夏の星座、土星、二重星、星雲・星団を観望

第4回……曇天だったが実施

（檀田育成会）

日 時 平成元年8月4日

午後7時30分～9時

場 所 北部保健センター前

参加者 60人

内 容 スライドを使って夏の星座、星雲・星団などの解説

第5回……曇天だったが実施



信田小学校での天体観望会

日 時 平成元年8月11日

場 所 篠ノ井小松原南組公民館

参加者 37人

内 容 スライドを使って星座、土星の話をする

第6回……曇天だったが実施（三輪公民館と共催）

日 時 平成元年9月1日

午後7時～9時

場 所 宇達神社

参加者 46人

内 容 16mm映画、スライド等で、星座等の解説

第7回……実施（芋井公民館と共催）

日 時 平成元年9月29日

午後6時30分～8時30分

場 所 芋井小学校校庭

参加者 50人

内 容 秋の星座、土星、二重星、星雲・星団を観望、スライド、16mm映画使用

第8回……実施

日 時 平成元年10月27日

午後5時30分～8時

場 所 博物館前庭

参加者 40人

内 容 秋の星座、金星、土星、などを観望

第9回……曇天だったためプラネタリウム内で実施

日 時 平成元年10月28日

午後5時30分～8時

場 所 博物館プラネタリウム

参加者 37人

内 容 夏～秋の星座と星座の探し方

第10回……実施

日 時 平成元年12月1日

午後5時30分～8時

場 所 博物館前庭

参加者 55人

内 容 秋～冬の星座、月、土星、木星、星雲・星団などを観望

第11回……曇天のため中止

日 時 平成2年2月16日

場 所 博物館前庭

(3) プラネタリウムCDコンサート

第20回

日 時 平成元年10月21日
午後6時30分～8時

入場者 85人

特 集 映画音楽

曲 目

No.	曲 名
1	スターウォーズのテーマ
2	小惑星の原野
3	帝国のマーチ
4	遙か300万光年の彼方から
5	オーヴァー・ザ・ムーン
6	ひとりぼっちのE.T.
7	E.T.のテーマ
8	ツァラトゥストラはかく語りき
9	美しく青きドナウ
10	ノバ／ニューワールド／ツァラトゥストラはかく語りき

第21回

日 時 平成元年12月23日
1回目 午後6時～7時20分
2回目 午後7時40分～9時

入場者 1回目 105人
2回目 103人

特 集 クリスマス・ソング

曲 目

No.	曲 名	歌 手 名
1	ホワイト・クリスマス	ビング・クロスビー
2	シーズン・オフのサンタクロース	ハイ・ファイ・セット
3	ハッピー・クリスマス	ジョン・レノン&ヨーコ・オノ
4	ラスト・クリスマス	ワム!
5	クリスマス・カレンダー	杏 里
6	ひとりでX'mas	今井 美樹
7	リトル・セイント・ニック	ビーチ・ボーイズ
8	クリスマス・ディ	オフ・コース
9	ブリーズ・カム・ホーム・フォア・クリスマス	杉山 清貴
10	最後のHoly Night	杉山 清貴
11	クリスマス・イブ	山下 達郎

第22回

日 時 平成2年3月24日
午後6時50分～8時30分

入場者 121人

特 集 イージーリスニング&フュージョン

曲 目

No.	曲 名	歌手・演奏者名
1	オアシス	喜多郎
2	ナイト・バーズ	シャカタク
3	輝く星座	ポールモーリア グランド・オーケストラ
4	星空のピアニスト	リチャード・クレイダーマンオーケストラ
5	夜間飛行	レイモン・ルフェーブル グランド・オーケストラ
6	スクランブル・アベニュー	マルタ
7	ビコーズ	ザ・スクエア
8	オールドハワイ・コナ	松岡 直也
9	ケアレス・ウィスパー	ポールモーリアグランド・オーケストラ
10	トゥワイルight・イン・アップパーウェスト	ザ・スクエア
11	未来への讃歌〜エピローグ〜	喜多郎

(4) 化石教室

日 時 平成元年8月3日・8月4日

午前9時～午後4時

場 所 戸隠村周辺

受講者 8月3日 15名

8月4日 17名

内 容 午前中、茶臼山自然史館を見学した後、市庁用バスで戸隠村積沢に向い、途中2～3ヶ所で地層の観察を行いながら、現地では、ホタテガイ・タマキガイ等の化石を採集した。午後は、戸隠村地質化石館を見学し、戸隠村周辺の生い立ち等について学習した後、同館長の中川政幸氏の御指導により、化石のクリーニングを行った。

(3日・4日とも同内容で実施)



化石教室

(5) 自然教室

日 時 平成元年6月3日

午後1時～午後5時

会 場 野外

講 師 丸山利雄(長野市文化財審議会委員)

受講者 12名

内 容 市内の天然記念物のうち、樹木を特に取りあげ、観察巡検する。

(福德寺雲海堂のクロマツ・矢沢家のヒムロ・西条のカヤ・天照寺のイロハカエデ・光林寺大門の松並木)



自然教室

(6) 民俗教室

日 時 平成元年9月2日 午前10時～午後4時30分

会 場 野外

講 師 麻場長男（長野郷土史研究会長野副支
部長）
受講者 18名
内 容 長野市域の中で石造文化財が一番豊富
に分布するところが芋井地区である。
芋井にあるさまざまな石造文化財を実
際に訪ねながら歩いた。地元の文化財
を再確認する機会になったと思われ
る。

(7) 体験教室

①竹かごをつくろう

日 時 平成元年6月17日・7月1日（前期）
〃 11月4日・11月18日（後期）

会 場 会議室

講 師 小出九六生（竹芸家）

受講者 前期13人・後期15人

内 容 竹割り・ひご作りの材料づくりから始
めて、四つ目などのかごを作り、身近
な竹の特性や手仕事の楽しさを体験し
た。

②おもちゃをつくろう

日 時 平成元年9月3日
午後1時30分～3時30分

会 場 会議室

講 師 吉沢嘉寿（長野市育成会指導部長）

受講者 21人

内 容 参加者は全て小学生で、竹を素材にし
て、竹トンボ・車・ウグイス・笛など
を作った。

③石器をつくろう

日 時 平成元年10月15日 午後1時～4時

会 場 会議室

講 師 森山公一（日本考古学協会会員）

受講者 23人

内 容 縄文時代を中心にした石器の話を土台
にして、実際に黒耀石を用いて、石鏃
を作ってみた。石器づくりを通して、
古代の生活技術の一端を体験し、また
弓も作って、試し打ちを行った。

(8) 考古学教室

大室古墳群発掘調査見学会

日 時 8月5日 午前10時～12時・午後2時～4時



民 俗 教 室



体 験 教 室「竹かごをつくろう」



体 験 教 室「おもちゃをつくろう」

場 所 会議室・大室古墳群

講 師 大塚初重（明治大学教授）

参加者 48人

内 容 会議室において、古墳時代の生活について事前学習を行い、その後現地において見学と説明会を行った。

(9) 考古学講座

日 時 平成2年2月3日・2月18日

3月3日・3月17日

会 場 会議室

受講者 45人

内 容 伊勢宮遺跡出土の弥生時代木棺墓を基軸にして、弥生文化の伝播・墓制・共同墓地のあり方を探った。

(10) 歴史講座

①「信濃の仏教美術について」（講演会）

日 時 平成元年6月25日 午後2時～4時

会 場 博物館会議室

講 師 下平正樹（信濃美術館学芸課長）

聴講者 38名

内 容 長野県内に現存する古代の仏像を中心に、スライドをまじえてお話しいただいた。



「信濃の仏教美術について」講演会

②「近世の社寺建築について」（講演会）

日 時 平成元年11月19日 午後2時より

会 場 博物館会議室

講 師 吉沢正巳（長野県史常任編さん委員）

聴講者 38名

内 容 善光寺や若穂の清水寺などの古寺社について、その建築様式・変遷等を、スライドを用いてお話しいただいた。



「近世の寺社建築について」講演会

③「郷土の歴史—中世」

日 時 10月14日・28日・11月11日・12月9日
いずれも午後2時～4時

会 場 博物館会議室

講 師 和田博 専門員

受講者 47名

内 容 川中島の戦いを中心とした、長野盆地の中世史について。

④「文字に書かれた身近な歴史」

日 時 2月10日・24日・3月10日・24日

いずれも午後2時～4時

会 場 博物館会議室

講 師 藤森治幸 専門員

受講者 63名

内 容 近世の町方文書の読解を中心として近世の歴史をみる。

3) 刊行物

名 称	発 行 日	規 格	備 考
いろいろな岩石	4月29日	B 5 16 頁	自然史館特別展図録
〃	〃	A 4 二つ折	〃 パンフレッド
第 3 惑 星 地 球	5月20日	〃	プラネタリウムパンフレッド31
ゆ れ る 大 地	7月9日	B 5 53 頁	第23回特別展図録
〃	〃	A 4 二つ折	〃 パンフレッド
星 が 流 れ る	7月27日	〃	プラネタリウムパンフレッド32
博物館だより 第14号	8月20日	B 4 二つ折	
不思議な星 ミラ	9月15日	A 4 二つ折	プラネタリウムパンフレッド33
信 濃 の 馬	10月8日	B 5 71 頁	第24回特別展図録
〃	〃	A 4 二つ折	〃 パンフレッド
ヘンダーと加代子木屋へ行く	11月25日	〃	プラネタリウムパンフレッド34
移り変わる北極星	3月3日	〃	〃 〃35
博物館だより 第15号	2月28日	B 4 二つ折	
郷土の工芸と作家たち	3月17日	A 4 二つ折	第25回特別展パンフレッド
博物館だより 第16号	3月20日	B 4 二つ折	
年 報 第 7 号	3月31日	B 5	昭和63年度活動報告

4) 博物館実習

実習生 中沢克昭（青山学院大学）

実習日程概要

月/日	実 習 内 容
7/25	実習心得と実習計画・館長講話
	館の成り立ち（機構と業務）・社会教育機関として博物館の役割
7/26	資料の収蔵システム・常設展示と特別展示
	歴史資料の整理
7/27	自然史館常設展示と特別展示
	自然資料の収集と整理
7/28	市内関連施設の見学
	民俗資料の整理①
7/29	民俗資料の整理② 博物館とプラネタリウム
	プラネタリウムの制作・投影・実習
7/30	常設展示室受付案内実習

期 間 平成元年7月25日～7月30日（6日間）

III 博物館收藏資料

1 購入資料

1) 圖書

書名	発行者
星座絵図	国土地理協会
バリット星座絵図	
REFERENCE MOSAICOF	
(水星) MERCURY	
ムンディー (4枚)	
ブリタニカ国際百科事典 (全30巻)	
図説 日本医療文化史	恩文閣出版
写真でみる日本生活図引全5巻	
葬送墓制研究集成全5巻	名著出版
仏教民俗学大系 4 祖先祭祀葬墓	駒ヶ根市誌編 七館館
駒ヶ根市誌 近世編1	川弘文館
国史大辞典 9冊	川弘文館
漆紙文書の研究	郷土出版 社
人物叢書 小林一茶	郷土出版 社
" 佐久間象山	郷土出版 社
" 武田信玄	郷土出版 社
復刻諸国道中商人鑑	郷土出版 社
縄文器大観 第1巻 草創期、早期、前期	郷土出版 社
古図にみる日本の建築	郷土出版 社
続古地震一実像と虚像	郷土出版 社
日本馬の考古学的研究	郷土出版 社
長野市立体地勢図	郷土出版 社
URANUS	郷土出版 社
岡山県地名大辞典	角川書店
長野県史近代資料編 第3巻(1) 民権・選挙	角川書店
" 第3巻(2) 地祖改正・税制	角川書店
" 第8巻(1) 戸口・社会集団	角川書店
" 第8巻(2) 衛生・防災	角川書店
" 第4巻 軍事・警察・司法	角川書店
長野県史民俗編 第2巻(1) 南信地方・仕事と行事	角川書店
" 第2巻(3) 南信地方・ことばと伝承	角川書店
" 第3巻(1) 中信地方・日々の生活	角川書店
長野県史通史編(7) 長野県編	角川書店
新潟県地名大辞典	角川書店
国史大辞典10	角川書店
長野県史民俗編 仕事と行事	角川書店
" 第8巻	角川書店
" ことばと伝承	角川書店
福井県地名大辞典	角川書店
国書総目録 第2巻	角川書店
長野県史近代資料編	角川書店
昭和62年長野県統計書	角川書店
学芸員ハンドブック	角川書店
正倉院宝物 南倉	角川書店
伊那 (第3巻)	角川書店
" (第5巻)	角川書店
遥かなる宇宙へ	角川書店
国書総目録 第1巻	角川書店
" 第3巻	角川書店
民博通信 2	角川書店
" 3	角川書店
" 4	角川書店

書 名		発 行 所
民博通信	5	国立民族学博物館
"	6	"
"	7	"
"	8	"
"	9	"
"	10	"
"	11	"
"	12	"
"	13	"
"	14	"
"	15	"
"	16	"
"	17	"
"	18	"
"	19	"
"	20	"
"	21	"
"	22	"
"	23	"
"	24	"
"	25	"
"	26	"
"	27	"
"	28	"
"	29	"
"	30	"
"	31	"
"	32	"
"	33	"
"	34	"
"	35	"
"	36	"
"	37	"
"	38	"
"	39	"
"	40	"
"	41	"
"	42	"
"	43	"
"	44	"
古文化談叢	第8集	九州古文化研究会
"	第9集	"
"	第10集	"
"	第11集	"
"	第12集	"
"	第13集	"
"	第14集	"
"	第15集	"
"	第16集	"
"	第17集	"
"	第18集	"
"	第19集	"
"	第20集(上)	"
"	第20集(中)	"
"	第20集(下)	"
"	第21集	"
角川日本地名大辞典29奈良県		角 川 春 樹
斑鳩藤ノ木古墳		斑鳩町斑鳩教育委員会

書名	発行所
佐久市志 民俗編上	佐久市志編纂委員会
" 民俗編下	"
国史大系 尊卑分脉第1篇	吉川弘文館
" 尊卑分脉索引	"
古典籍総合目録 第1巻	岩波書房
国書総目録 第4巻	"
古典籍総合目録 第2巻	"
" 第3巻	"
波田町誌 自然民俗編	波田町長
" 歴史現代編	"
最新 核エネルギー論	株式会社学習研究社
" アイシュタイン論	"
" 素粒子論	"
" 恐竜論	"
" 宇宙論	"
望遠鏡光学・屈折編	誠文堂新光社
天文の辞典	株式会社朝倉書店
炭酸塩体積物の地球化学	東海大学出版会
地震発生のしくみと予知	古学大今倉書
彗星—その本性と起源	恒式会社星やき出版
古天文学	株式会社山毎日新聞
宇宙探究のサイエンス	雄濃書波土門町誌出版
藩史大事典第3巻中部編	信濃書波土門町誌出版
写真記録 昭和の信州	国岩郷長近
写真図説 地震 藤井陽一郎編	柏
国書総目録第5巻	"
長野県的重要文化財 美術工芸編	"
新編 長門町誌	"
くずし字解説辞典 普及版	"
くずし字解説辞典 "	"
くずし字用例辞典 "	"
くずし字用例辞典 "	"
難訓用例大辞典	郷土出版社会
古文書大辞典	郷井沢町誌刊行委員会
古文書字叢	"
長野県歴史人物大事典	"
軽井沢町誌 民俗編	"
" 歴史編	"
" 自然編	"
日本歴史大系 1 原始古代	山川出版社
" 2 中世	"
" 3 近世	"
" 4 近代	"
" 5 近代編	"
新訂増補 国史大系尊卑分脉 第2篇	吉川弘文館
" 国史大系尊卑分脉 第3篇	"
武石村誌全四巻 自然と風土	武石村誌刊行会
" 村の歴史	"
" 民俗	"
" 現代	"
長野県史 民俗編第三巻中信地方	長野県史刊行会
" 近代史料編第6巻 商業 金融	"
展示デザインの原理	丹越電氣通信社
信越の電信電話史	信越電氣出版
日本歴史大系 総索引	山角川書店
長野県地名大辞典	岩波書店
国書総目録第6巻	日本放送出版協会
銀河宇宙オデッセイ 1	

書名	発行所
河宇宙オデッセイ 2	日本放送出版協会
" 3	"
" 4	"
国書総目録 第7巻	岩波書店
銀河宇宙オデッセイ 5	日本放送出版協会
広報ながの 縮刷版 1~16	長野県総合企画会
日本農耕社会の成立過程	岩波書店
平成二年 善光寺平航空写真集	長野県史刊行会
長野県史 近代史料編第10巻	長野県史刊行会
日本地名資料集成 別巻	角川書店
銀河宇宙オデッセイ 6	日本放送出版協会
歴史資料保存機関総覧 (西日本)	山川出版
" (東日本)	"
戦国人名事典「コンパクト版」	新人物往来社
国史大辞典11	川弘文館
日本の考古学その歩みと成果	古書院
日本暦日便覧 全3冊 湯浅吉美編	日本放送出版協会
銀河宇宙オデッセイ 7	日本文学刊行会
長野県史美術建築資料編	長野県刊行会
明月記 第1	長群書類従完成会
伊藤信雄先生追悼 考古学古代史論攷	今野田印刷
昭和63年度長野県統計書	長平電印
考古学論叢	角川書局
日本地名総覧	飯嶋隆人先生喜寿記念会
飯島町誌 上巻	事山浩先生退官記念会
古文化論叢	横事名地 著人 出書
生涯と流通の考古学	"
昭和期山村の民俗変化	"
太陽系発見の証明	"
地球の雲状衛星	"
ナゾの木星大赤班	"
うつりゆく天の極	"
星を近づけた人びと (上)	"
" (下)	"
海王星の発見	恒星社 厚生閣
古天文学の道	原誠文堂 新書
望遠鏡光学・反射編	あすなろ書房
衣食住に見る日本の歴史 1~7	同 朋 舎
東アジアの考古と歴史 上	上伊那郷土研究会
" 中	岩波書店
" 下	塩尻市教育委員会
「伊那路」総目録第1~402号	第一法規社会
国書総目録 著者別索引 (補訂版)	九善株式会社
塩尻市誌 第1巻 自然	長野県史刊行会
赤玉と赤石の魅力	
双眼鏡で星空ウォッチング	
長野県史 通史編	
ウラノメトリア2000 Vol.1 (北天)	
ウラノメトリア2000 Vol.2 (南天)	
NGC 2000カタログ	
ザ・ニュー・ソーラーシステム	
A.A.V.S.O. 星図	
ESO 写真集	
スーパーノバ・サーチチャート	
スカイカタログ2000 Vol.1 Vol.2	
穂高町誌 歴史編上・民俗編 歴史編下・自然編 附図	穂高町誌刊行会 (4冊)

2 寄贈資料

1) 歴史資料

資 料 名	員 数	寄 贈 者 (敬称略)
典籍(能書、寺子屋手本他)	177	前島一太郎(川端)
古文書(一紙文書)	53	"
共和村議会 議事関係綴	2	両角英夫(篠ノ井岡田)
手紙類(両角主水宛)	約 30	"
教科書(小学読本他)	38	"
一騎打ちの図(鴻業画)	1	中村孝二(西鶴賀)
典籍(御校集他)	18	鳥羽貞子(篠ノ井布施高田)
長持(「信州善光寺寛文三年」銘あり)	1	古参堂(篠ノ井栄町)
錦絵	67	山田敏夫(西後町)
古文書(日記帳)・典籍類	49	"
看板(戦時統制下のもの)	1	"
従軍関係(水筒・盃他)	4	大蔵英美(篠ノ井布施高田)
関所手形(宝暦十年)	1	藤森治幸(安茂里杏花台)
古文書(年貢皆済目録他)	約150	石坂文男(七二会戊)
典籍(新版 宮雛形他)	14	古川良孝(篠ノ井塩崎)
免許状他	19	"
古文書(養蚕日記他)	約150	片桐久由(松代町大室)

2) 自然資料

資 料 名	数 量	寄 贈 者 (敬称略)
ステゴドン切歯化石	1	井出秀夫(小諸市)
植物化石	6	中塚敬之助(京都府)
魚の目石	1	"
貝類化石	8	"
現生貝類	1316	田中邦雄(松本市)
貝類化石	1548	"
岩石・鉱物	561	"
岡野式地震計	1 式	京都大学阿武山地震観測所
ウッドアンダーソン振れ地震計	1	唐鎌郁夫
萩原式電磁地震計(記録器)	1	唐鎌郁夫
萩原式変位地震計(センサー)	1	唐鎌郁夫

3) 考古資料

資 料 名	数 量	寄 贈 者
土師器坏	1	山口佐平(戸隠村)
石枕	1	高橋健助(若穂)

4) 民族資料

資 料 名	員 数	寄 贈 者 (敬称略)
しょいこ	2	前島一太郎 (川端)
みの	1	"
くわ	1	"
麦用耕し機	1	"
わら編み機	1	"
わらぐつ	1	"
時計	1	"
祭り用提灯	2	"
俵用ふた	2	"
くし・筭	22	"
千歯抜き	4	鳥羽貞子 (篠ノ井布施高田)
銭箱	1	"
水瓶	1	"
くつわ	1	"
馬鈴	1	"
まぶし	1	"
かま	1	"
唐箕	1	"
すくらの蓋	1	"
へそ巻き機	1	山田敏夫 (西後町)
脚胖	2	"
七つ鉢	1	"
料理移送箱	1	"
噴霧器	1	轟太市 (大豆島)
タンス	3	宮原一郎 (吉田)
仏壇	1	"
風琴 (オルガン・明治38年)	1	中山富太郎 (箱清水)
ジキリョウ	1	荒井政雄 (川中島町上氷鉋)
馬鍬	1	小池保房 (七二会戊)
銭箱	1	小出卓司 (横沢町)
銭箱	1	山本隆二 (三輪)
行燈灯り	1	"
大工道具	3	古川良孝 (篠ノ井塩崎)
味噌・醤油製造関係資料		左治木清二 (三輪田町)
松山犁	1	松山記念館 (丸子町)
馬のオスガタ	1	千手院 (佐久町)
牛のオスガタ	1	"
鉄びん敷	1	井上志郎 (南千歳町)

5) 図 書

書 名	寄 贈 者
八戸市博物館 年報	八 戸 市 博 物 館
伊勢湾をめぐる船の文化	名 古 屋 市 博 物 館
馬の博物館 所蔵品図録	根 岸 競 馬 記 念 公 苑
わらうま その民俗と造形	"
馬の美術名品展	"
戦国騎馬残照	"
馬頭観音	"
特別展 轡	"
馬の進化をさぐる	"
日本の馬の絵 中・近世	"
馬の郷土玩具	"
明治・横浜・車馬のにぎわい	"
古代文化・馬形の謎	"
PHOTOGRAPHIC CATALOG OF THE ANTARCTIC METEORITES	国立極地研究所 小島秀康
樹盆—その歴史と美	埼 玉 県 立 博 物 館
佐野市郷土博物館 年報 S62 年度	佐 野 市 郷 土 博 物 館
一時坂—長野県諏訪市一時坂遺跡 1 次発掘調査報告書	諏 訪 市 教 育 委 員 会
茨城県立歴史館報 16	茨 城 県 立 歴 史 館
武居畑11—長野県立諏訪市武居畑遺跡	諏 訪 市 教 育 委 員 会
諏訪神社上社遺跡	"
稲垣益穂日誌 初巻	小 樽 市 博 物 館
" 1 巻	"
" 8 巻	"
" 9 巻	"
" 10 巻	"
" 11 巻	"
" 12 巻	"
香川県自然科学館 研究報告 第 8 巻	香 川 県 自 然 科 学 館
研究連絡誌 第24号	千 葉 文 化 財 セ ン タ ー
" 第23号	"
" 第22号	"
" 第21号	"
" 第20号	"
長岡市内遺跡発掘調査報告書	長 野 市 教 育 委 員 会
調布市上石原遺跡 第 5・6 地点	調 布 市 教 育 委 員 会
" 第 3 地点 (第 8 地域福祉センター)	"
年 報 昭和62年度	松 本 市 立 博 物 館
生涯学習と博物館—使命と可能性を探究して—	日 本 博 物 館 協 会
博物館指導者研究協議会 報告書	"
地域文化 Vol.1.8 1989 - 4	八 十 二 銀 行
研究集録 第25号	小 樽 市 青 少 年 科 学 技 術 館
徳丸高山遺跡調査報告書	徳 丸 高 山 遺 跡 調 査 団
研究業績 第26号	信 州 大 学 教 育 学 部
考古学資料館紀要 第 5 輯	国 学 院 大 学 考 古 学 資 料 館
上植木光仙房遺跡 1988	建 設 省
椿井大塚山古墳と三角塚神獣鏡	京 都 大 学 文 学 部
埼玉県立博物館有資料目録 V 1988	埼 玉 県 博 物 館
紀要 15 1988	"
下佐野遺跡 1 地区 寺前地区(1) 縄文時代 古墳時代①	群 馬 県 教 育 委 員 会
" 寺前地区(2) 縄文時代 古墳時代編(2)	"
" 1 地区 寺前地区(3)平安時代編	"
" 1 地区 寺前地区(4)中世・近代編	"
東洋の文化財の保存	第12回国際文化財保存科学会議組織委員会
四国カルストとその周辺の自然	愛 媛 県 立 博 物 館
おもしろい植物観察	"
CONSERVATION OF FAREASTERNART	第12回国際文化財保存科学会議組織委員会
須坂穀町 田中家の古文書	田 中 太 郎

第12回国際文化財保存科学会議 報告書

プラネタリウム学芸報 No. 2

大賀ハス

第8回 小中学生宇宙展作品目録

赤坂遺跡発掘調査報告書

自然と文化

平塚市博物館年報

仏舎利埋納

神戸市立博物館年報No. 5

研究紀要 第5号

物見処遺跡 1989

小馬背遺跡 1989

古代史復元 弥生人の造形

いわき市立美術館年報 昭和61年度

" 昭和62年度

研究紀要 第2号 昭和60年度

研究紀要 第1号 昭和59年度

縄文の四季 亀ヶ岡文化の世界

瑞浪市化石博物館研究報告 第15号

水辺の会 平成元年序特別号 No. 2

立山町埋蔵文化財分布調査報告IV1988年度

立山町の石造物 第1集

吉峰遺跡—第6次発掘調査概要

茨城県立歴史館 蔵書目録一般図書

"

自然教育園報告 第20号

植物葉標本目録 3

第20回企画展 6世紀の村

特別陳列弥栄 ニゴレ古墳とその周辺

比企—丘陵に生きた人々の暮らしと文化—

石川県立歴史博物館年報 第1号

研究紀要 第5号

小袖の系譜と意匠

大分市歴史資料館年報 1988

研究調査委員会研究概要昭和38年度

" 昭和44年度

" 昭和47年度

" 昭和50年度

" 昭和53年度

" 昭和55年度

" 昭和57年度

" 昭和59年度

小さなものへの愛情—静岡ミニチュア文化史

青空にいちばん近い国

信州ザお国自慢121

昭和63年度 市原市内遺跡群発掘調査報告

箱根町立郷土資料館 館報 特集号

年報—7—

歩いてみよう、足羽山 自然観察ガイドブック 第1集

郷土の自然・その移り変わり

活動報告書—昭和63年度—第3号

豆生田遺跡発掘調査報告書

雄鹿塚遺跡発掘調査報告書

沼津市埋蔵文化財発掘調査の概要 昭和62年度

" 昭和61年度

研究紀要 第6号

多摩の年中行事 昭和62年度

横浜こども科学館 5年史

第12回国際文化財保存科学会議

千葉市郷土博物館

"

"

平塚市博物館

"

"

飛鳥資料館

神戸市立博物館

"

国学院大学部考古学研究

"

加藤勝久

いわき市立美術館

"

"

"

福島県立博物館

瑞浪市化石博物館

長野県水質環境保全研究会

立山町教育委員会

"

"

茨城県立歴史館

"

国立科学博物館附属自然教育園

小山市立博物館

"

京都府立丹後郷土資料館

埼玉県立博物館

石川県立博物館

八戸市博物館

石川県立歴史博物館

大分市歴史資料館

長野市教育委員会

"

"

"

"

"

"

"

静岡市立登呂博物館

長野県情報統計課

"

市原市教育委員会

箱根町立郷土資料館

群馬県埋蔵文化財調査事業団

福井市立郷土自然科学博物館

"

"

沼津市教育委員会

"

"

"

"

栃木県立博物館

町田市立博物館

横浜こども科学館

西今井遺跡 1986
 " 1987
 府中市郷土の森紀要 第2号
 行徳レポート その(1)―年表・絵地図集―
 研究報告 10
 年報 昭和60年度―昭和62年度
 奈良県立 民俗博物館 大和民俗公園 年報昭和63年度
 群馬県立歴史博物館年報 第9号 昭和62年度版
 昆虫と語ったプロヴァンスの聖者 J.H.ファーブル
 博物館学紀要 第13輯
 資料館報 No. 19
 調査研究報告 第2号
 山寺遺跡 1989
 研究紀要 第11号
 奥の山古墳 瓦塚古墳・中の山古墳 自然科学 分析編
 奥の山古墳 瓦塚古墳・中の山古墳 第7集
 東京の自然 第15集 1989. 3
 高尾山植物目録
 広島市における和傘づくりをその技術
 かもじづくり 1989. 3
 歴博 34
 描かれた越前若狭―江戸時代の絵図―
 中潤ヶ広遺跡・天五台遺跡
 皿御田茂遺跡―第2次―
 荒砥夫之宮遺跡 本文編
 " 写真図版編
 " 遺物観察表編
 市原市文作遺跡
 市原市・永田・不八窯跡
 東北歴史資料館 研究紀要 第13巻
 収蔵古文書目録 梅坪村関係文書
 石川日記 (11)
 八王子市郷土資料館年報 昭和62年度
 八王子の歴史と文化 第1号
 八王子千人同人関係文書目録第2集
 八王子千人同人関係史料集 第2集千人頭月番日記2
 江戸のメカニズム
 運営打合せ会議資料 昭和63年度
 松代群発地震資料報告No. 25
 横須賀市博物館研究報告 (人文科学) 第32号
 " (人文科学) 第33号
 横須賀市博物館報 特集号
 横須賀市博物館資料 第13号
 横須賀市博物館研究報告 (自然科学) 第36号
 考古資料図録 IV 1989
 世田谷区史料叢書 第4巻
 石井至毅著作集
 坪上・中見代第川遺跡発掘調査報告第43集
 中見代第1遺跡調査報告書第45集
 秋田県立博物館報告第14号
 船橋市郷土博物館年報 昭和63年度
 埼玉県立自然史博物館報第1号
 " 第7号
 勝保沢中ノ山遺跡11
 民俗資料分類目録 2
 貝塚博物館紀要 第16号
 中条遺跡
 石川条里遺跡 (4)

群馬県教育委員会
 "
 府中市郷土の森
 市立市川歴史博物館
 岡山県立博物館
 "
 奈良県立民俗博物館
 群馬県立歴史博物館
 神奈川県立博物館
 国学院大学博物館学研究室
 埼玉県立さきたま資料館
 "
 茅野市教育委員会
 埼玉県立歴史資料館
 埼玉県教育委員会
 "
 東京都高尾自然科学博物館
 "
 広島市教育委員会
 "
 国立歴史民俗博物館
 福井県立博物館
 市原市土木部道路課
 市原市市民生活部市民生活課
 群馬県教育委員会
 "
 "
 市原市教育委員会
 "
 東北歴史資料館
 八王子市郷土資料館
 "
 "
 八王子市教育委員会
 "
 たばこと塩の博物館
 松代地震センター
 "
 横須賀市人文博物館
 "
 "
 "
 "
 "
 世田谷区立郷土資料館
 "
 沼津市教育委員会
 "
 秋田県立博物館
 船橋市郷土資料館
 埼玉県立自然史博物館
 "
 鳥取県教育委員会
 神奈川県立博物館
 千葉県立加曽利貝塚博物館
 長野市教育委員会
 長野市教育委員会

三谷遺跡・一ツ山古墳群
 北陸自動車道遺跡調査報告書
 農村民俗芸能便覧
 長崎市立博物館館報（第29号）
 大阪市立博物館報
 安国寺遺跡
 長野カチャノ遺跡
 千葉県立房総風土記の丘年報12
 明治大学刑事博物館年報
 山形県立博物館研究報告
 平成元年度事業計画
 山形県立博物館報
 尾張のもめん—そのルーツを求めて—
 明治大学刑事博物館目録第54号
 “ ” 資料第11集
 奥の祖道3百年芭蕉の時代と文化
 宮川香山作品目録
 仙台市科学館 時報 第21号
 博物館研究報告—人文科学—
 神奈川自然誌資料10
 研究報告 自然科学18
 松代—真田の歴史と文化
 田篠上平遺跡
 岐阜県博物館報 第12号
 岐阜県博物館調査研究報告第10号
 三嶽西遺跡
 五輪堂遺跡
 吉田向井遺跡
 吉田向井・千本原
 NKH 長岡市大積周辺産貝類化石
 徳島県立博物館開設準備調査報告第3号
 別館オープン記念特別展 深海
 三陸の亀ヶ丘土器
 長岡市立科学博物館研究報告
 特別展—漁村の今昔—釣りと道具
 和歌山の明治維新—和歌山市の誕生まで
 町田市絵画調査報告書（概要）11
 土浦市立博物館紀要第1号
 飛鳥・藤原宮発掘調査概要19
 榎垣外・志平・清水田・遺跡発掘調査報告書（概報）
 年報 昭和63年度版
 音盤資料目録 1989. 3
 福島県立博物館紀要 第3号
 板橋区立郷土博物館年報第2号
 平尾邸拝領一件 完
 手取川流域の珪化木産地保存対策調査報告書
 山口県立山口博物館研究報告第15号
 館報12 昭和63年度
 “まち博”ガイドブック
 山口県の自然 第5巻、第9号（No. 49）
 蘇える福谷城展
 海津旧蹟録
 境川流域の民俗
 県北部の民俗♀11
 国府遺跡1
 松本平の古墳文化
 プラネタリウム会報—海外のプラネタリウム特集号

富山県埋蔵文化財センター
 “ ”
 全国農協観光協会
 長崎県立博物館
 大阪市立博物館
 国東町教育委員会
 “ ”
 千葉県立房総風土記の丘
 明治大学刑事博物館
 山形県立博物館
 “ ”
 “ ”
 一宮市博物館
 明治大学刑事博物館
 “ ”
 山形県立博物館
 神奈川県立博物館
 仙台市科学館
 神奈川県立博物館
 “ ”
 “ ”
 真田宝物館
 群馬県教育委員会
 岐阜県博物館
 “ ”
 塩尻市教育委員会
 “ ”
 “ ”
 長岡市科学博物館
 徳島県企画調整部文化の森建設
 事務局
 富山市科学文化センター
 石巻文化センター
 長岡市立科学博物館
 千葉県立安房博物館
 和歌山市立博物館
 町田市立博物館
 土浦市立博物館
 奈良国立文化財研究所
 長野県岡谷市教育委員会
 苦小牧市博物館
 “ ”
 福島県立博物館
 板橋区立郷土資料館
 板橋区教育委員会
 白峰村教育委員会
 山口県立山口博物館
 “ ”
 板橋区教育委員会
 山口県立山口博物館
 三好町立歴史民俗資料館
 長野市立真田宝物館
 神奈川県立博物館
 “ ”
 山梨県春日居町教委
 松本市立考古博物館
 日本プラネタリウム研究会

川漁調査報告書
 相模川の砂利採取
 長野県埋蔵文化財センター年報 5
 神楽と芝居－相模原及び周辺の神楽師と芸能
 埋蔵文化財発掘調査概報集
 相模原の祭礼行事
 中世の石造物
 長野県町村字地名大鑑
 白山麓白峰の山村生活用具目録
 研究紀要 第12巻
 古代の越中
 沼津市博物館紀要
 沼津市とその周辺
 西宮市立郷土資料館報昭和63年度
 沼津市周辺の漁撈用具(1)
 89要覧
 長野県信濃美術館No. 6
 地震観測所技術報告第9号
 鶴前遺跡・塩崎域跡
 日本研究 紀要
 研究紀要
 若穂の民俗
 市立長浜城歴史博物館年報
 太平台遺跡
 八戸俳諧のあゆみ
 長野県地学図鑑
 渡良瀬川流域遺跡群発掘調査概報 矢部遺跡
 市内遺跡 中西田遺跡 目次
 渡良瀬川流域遺跡群発掘調査概報 桑前遺跡(第2次)・深町遺跡・矢部遺跡
 渡良瀬川流域遺跡群発掘調査概報 桑前遺跡(第2次)・東和田遺跡
 青銅器をめぐる 「銅鐸」
 古代の役所
 江戸時代の書籍
 大宮市立博物館研究紀要
 山の神遺跡(本文・写真図版)
 山の神遺跡(別冊図版)
 文書・絵馬・石造物に見る
 近世大宮の生活、文化・教育
 根室市博物館開設準備室紀要
 平尾山古墳群
 群馬県立歴史博物館報告書第5号
 " 第4号
 群馬県立歴史博物館紀要 第10号
 所蔵資料目録 民俗
 大和のはたおり用具
 修験僧 智海とその時代
 滝ヶ谷・遺跡 11
 中野田遺跡
 喜多見陣尾遺跡 1
 1987年度年報
 原山遺跡－学校法人王手山学園プール建設に伴う
 柏原市所在遺跡発掘調査概要報告1988
 平尾山古墳群－太平寺山手線建設に伴う その1－
 大泉遺跡－堅下小学校尾内運動場に伴う－
 柏原市埋蔵文化財発掘調査概報1988
 高井田遺跡キ 3
 千葉県立 房総のむら年報 3 (63)
 千葉県立 房総のむら資料調査報告書 第5集

相模原市教育委員会
 "
 長野県埋蔵文化財センター
 相模原教育委員会
 "
 "
 "
 滝 沢 主 税
 石川県立山了(民俗資料館)
 名古屋市博物館
 水見市立博物館
 沼津市博物館
 沼津市歴史民俗資料館
 西宮市立郷土資料館
 "
 北海道開拓の村
 長野県信濃美術館
 気象庁地震観測所
 長野市教育委員会
 国際日本文化研究センター
 群馬県埋蔵文化財調査事業団
 長野市若穂公民館
 市立長浜城歴史博物館
 群馬県教育委員会
 八戸市博物館
 田 中 邦 雄
 太田市教育委員会
 "
 "
 "
 浜松市博物館
 上田市立信濃国分寺資料館
 大宮市立博物館
 "
 浜松市教育委員会
 "
 "
 大宮市立博物館
 根室市博物館
 柏原市教育委員会
 群馬県立歴史博物館
 "
 "
 "
 奈良県立民俗博物館
 京都府立丹後郷土資料館
 世田谷区教育委員会
 "
 "
 "
 "
 "
 柏原市教育委員会
 "
 "
 "
 "
 "
 "
 千葉県立房総のむら

世田谷の近代建築第2輔・公共調査リスト
 事業報告書並びに決算報告書63
 三貫地貝塚
 歴史と民俗
 松井文庫所蔵品調査報告書(1)
 沼津藩の人材
 昭和モダン〔1920-1940〕
 萩市郷土博物館研究報告第3号
 土浦市立博物館年報第2号
 豊橋市自然史博物館年報第1号
 表御殿発掘調査復元工事報告書
 三宅坊主林遺跡
 読谷村立歴史民俗資料館年報第14号
 波平の民話♀9
 大栗須遺跡下大塚遺跡・中大塚遺跡
 信濃国埴科郡松代伊勢町八田家文書目録(その1)
 " (その2)
 岩宿遺跡40年-赤土にひそむ文化-
 大阪の埴輪窯
 常設展示解説
 大日方家文書目録
 八王子宿のうつりかわり
 報告書19集金井城跡
 小山市立博物館第6号
 収蔵品目録 第16号
 千葉県の石仏と仏像
 第53回展示 資料観覧の手びき
 歴博 36
 板橋の佛像
 障屏画名品展
 信濃縄文文化
 平出遺跡考古博物館紀要第6集
 ふるさと須坂 歴史と文化財
 須坂の歴史的町並み
 須坂市の民俗文化財
 須坂市の石造文化財その1
 " (補充編)
 須坂の古墳文化
 記録井間書扣帳
 秦野市の仏像
 信濃国分寺とその時代古代の役役
 神奈川の鉱物-自然の中の小さな輝き
 秦野の文化財
 籠と瓢箪-川田順造コレクションを中心
 国立歴史民俗博物館研究報告第20集
 " 第19集
 竹内家文書目録1989年3月
 研究紀要3
 昭和63年度岐阜市歴史博物館年報No. 3
 アジアの芸能と音楽
 桜遺跡試掘調査報告書
 埋蔵文化財調査報告書第9条公文遺跡♀11
 " 第8集公文遺跡(1)
 国道23号豊橋東バイパス建設に伴う埋蔵文化財分布調査報告書
 視聴覚センター年報 1989
 福井市立郷土歴史博物館年報 復刊 第14号
 いわき市立美術館年報昭和63年度
 一丁田遺跡ヒエ土田遺跡

世田谷区教育委員会
 横浜市青少年科学普及会
 福島県立博物館
 神奈川大学日本常民文化研
 熊本県立美術館
 沼津市明治史料館
 石川県立歴史博物館
 萩市郷土博物館
 土浦市立博物館
 豊橋市自然史博物館
 彦根城博物館
 建設省
 読谷村教育委員会
 "
 群馬県教育委員会
 国立資料館
 "
 群馬県立博物館
 大阪文化財センター
 茅野市教育委員会
 長野県近代史研究会
 八王子市郷土資料館
 佐久埋蔵文化財センター
 小山市立博物館
 黒川古文化研究所
 船橋市郷土資料館
 "
 国立歴史民俗博物館
 板橋区教委
 名古屋市博物館
 塩尻市立博物館
 "
 須坂市教育委員会
 日本ナショナルイラスト
 須坂市教育委員会
 "
 "
 須坂市立博物館
 別府大学付属博物館
 秦野市教育委員会
 上田市立信濃国分寺資料館
 神奈川県立博物館
 "
 町田市立博物館
 国立歴史民俗博物館
 "
 "
 岐阜市歴史博物館
 "
 "
 "
 "
 豊橋市教育委員会
 "
 "
 "
 "
 "
 福井市立郷土歴史博物館
 いわき市立美術館
 下伊那郡上郷町教育委員会

明朝主公貴族文物展
 兼田遺跡
 丹保遺跡
 日影林遺跡
 原の城A遺跡
 中島遺跡・矢崎遺跡
 高松原遺跡
 平畑遺跡・八幡原遺跡
 矢崎遺跡
 ツルサン遺跡ミガト遺跡・増田遺跡へ垣外遺跡
 古伊万里展
 復旧への足跡 地附山地すべり対策 事業の記録
 燈火具の歴史
 平林山観音御縁記
 秦野市の道祖神・庚申塔・地神塔
 ひょっくりいも 民俗学へのおさそい
 御殿前遺跡11 -大蔵省印刷局 流野川工場地区-
 七社神社前遺跡1
 御殿前遺跡(本文編)
 " (表・図版編)
 昭和63年度 岩手県立博物館 年報
 大阪市立自然史博物館館報
 四国の地震
 研究紀要 昭和63年度
 根形地区の民俗
 縄文早期を考えるー押型文文化の諸問題
 集治文化 1989-10
 ふれあい長野21
 青梅ゆかりの文化財
 神奈川県立博物館年報昭和63年度
 狩人ー庶民生活の中の狩り
 館報 第10号
 有馬遺跡1 大久保B遺跡
 まちー札幌・名古屋・北九州 土木100年のあゆみ
 三都と金沢
 がざこし山ー風越山の自然と文化
 明治時代の錦絵
 面とかしらー生きている郷土芸能
 飛天
 自由美術 89
 野田と貝塚
 国立歴史民俗博物館研究報告第21集
 " 第24集
 市民の手による第2次川崎地域の自然調査
 川崎市青少年科学館年報 昭和63年
 村・嶋西ー展ー氷見市内に集まる作品を中心に
 昭和63年度 氷見市立博物館年報ー第7号ー
 大和田遺跡 大和田第2遺跡
 上越新幹線関係発掘調査報告 船橋遺跡
 帝京大学山梨文化財研究所研究報告第1集
 技術と暮らし
 東北歴史資料館年報 昭和63年度
 収蔵資料目録ー民俗ー
 若狭の四季ー年中行事と祭りー
 花でひらく紀州の文化ー紀州藩と茶道ー
 福井県立若狭歴史民俗資料館ー紀要ー11
 研究紀要 4
 和歌山市立博物館館報

中国、南京市博物館
 下伊那郡上郷町教育委員会
 "
 "
 "
 "
 "
 "
 "
 "
 伊那里教育委員会
 長野県土木部
 石巻文化センター
 秀助書写録(記刊行会)
 秦野市教育委員会
 "
 東京都北区教育委員会
 "
 "
 "
 "
 大阪市立博物館
 岡野健之助
 宮崎県総合博物館
 袖ヶ浦町教育委員会
 帝塚山考古学研究所
 八十二銀行文化財団
 長野
 青梅市郷土博物館
 神奈川県立博物館
 栃木県立博物館
 富山市科学文化センター
 群馬県教育委員会
 博物館明治村
 石川県立歴史博物館
 飯田市美術博物館
 大船渡市立博物館
 大佐野市郷土博物館
 飛鳥資料館
 自由美術館
 野田市郷土博物館
 国立歴史民俗博物館
 "
 川崎市教育委員会
 "
 氷見市立博物館
 "
 大泉村教育委員会
 群馬県教育委員会
 帝京大学山梨文化財研究所
 岡山県立博物館
 東北歴史資料館
 福井県立若狭歴史民俗資料館
 "
 和歌山市立博物館
 福井県立若狭歴史民俗博物館
 和歌山県立博物館
 "
 "

年報 1989
 収蔵資料目録 5
 五稜郭からのメッセージ
 おもちゃの歴史
 昭和63年度 教育要覧
 厚木の民俗 6
 チェルノブイル ソ連・安全への道
 図録 明治の上田
 箱根寄木細工
 みずうみに生きる琵琶湖の漁撈と舟運
 川崎市市民ミュージアム紀要第1集
 明治大学考古学博物館館報No. 5
 写真機の歴史と世田谷の風景
 山村第助と蘭学の時代
 収蔵資料目録-自然川-
 文士村 馬込
 七瀬古墳群 田麦中畝古墳群
 ふくおか100年の歩み
 群馬県立文書館年報 昭和63年度版
 群馬県蚕糸業のあゆみ
 群馬県立文書館収蔵文書目録 1
 " 2
 " 3
 " 4
 " 5
 " 6
 行政文書簿冊目録第1集第1集
 " 第2集
 " 第3集
 後北条氏と東国文化
 シーボルト記念館資料目録(1)
 伊万里の古陶器展
 小山市立博物館紀要 第2号
 オーストラリアクイーンズランド文化展
 長崎市立博物館資料目録
 一粒の籾-弥生農耕の風景-
 旧井上家西洋館移築復元工事報告書
 人間の美術
 上の山遺跡 11 1988
 能島遺跡(本文編)
 " (図版編)
 坂尻遺跡
 横浜近代経済史研究
 横浜開港資料館 総合案内
 吉村尾幸兵衛関係書簡復刻版
 横浜開港資料館紀要第1号
 " 第2号
 " 第3号
 " 第4号
 " 第5号
 " 第6号
 " 第7号
 横浜史料所在目録神奈川区・西区・中区・南区
 横浜関係史料所在目録-群馬県-その1
 " -長野県-その1
 " -群馬県・長野県-その2
 国立中央博物館 日本語版
 古代東国の武人たち

福井県立若狭歴史民俗資料館
 九州歴史資料館
 市立函館博物館
 大分市歴史資料館
 厚木市教育委員会
 "
 株式会社創造
 上田市立博物館
 箱根町立郷土博物館
 市立長浜城歴史博物館
 川崎市市民ミュージアム
 明治大学考古学博物館
 世田谷区立郷土資料館
 土浦市立博物館
 秋田県立博物館
 太田区立郷土博物館
 中野市教育委員会
 福岡市歴史資料館
 群馬県立文書館
 "
 "
 "
 "
 "
 "
 "
 群馬県
 "
 "
 "
 神奈川県立博物館
 シーボルト記念館
 伊万里市歴史民俗資料館
 小山市立博物館
 埼玉県立博物館
 長崎市立博物館
 山梨県立考古博物館
 豊田市教育委員会
 株式会社学習研究社
 辰野町教育委員会
 静岡県埋蔵文化財調査研究所
 "
 "
 横浜開港資料館
 "
 "
 "
 "
 "
 "
 "
 "
 田中邦雄
 埼玉県立さきたま資料館

菱田春草展—空間表現の追求—

岡谷蚕糸博物館

岡谷蚕糸博物館資料目録第2号

" 第1号

有明の道路工事で産出した長篠累層の化石と地名の語源について
中世の信楽 その実像と編集を探る

長野大学紀要第11巻第1号(通巻第41号) 長野大学産業社会学部
89要覧

赤坂郵便御用取扱所史料

一茶第14回学産俳句入選句集

小林一茶163回日忌全国俳句大会作品集

武蔵の金銅仏

県外千葉市一族の動向

" 文書

永遠の法燈

豊田市郷土資料館 館蔵品展

研究紀要 第4号

" 第5号

" 第6号

師遺跡・鎌倉遺跡

房谷戸遺跡 1

黒笹第68号窯発掘調査報告書

第2回発掘速報展

齊宮跡発掘資料選

麻績村誌 上巻

" 下巻

麻績村石造文化財

文学部学芸員課程研究報告第2冊

平城宮跡発掘調査部発掘調査概報

飛鳥・藤原宮発掘調査概報18

愛媛の自然 第8号

" 第9号

" 第10号

" 第11号

" 第12号

" 第13号

古代東国の武人たち

10年の歩み 平成元年11月

長野大学紀要

民具実測図の方法11—漁具—平凡社

檻樓古布にみる人々のくらしとその心

太宰管内志の世界

北九州市立歴史博物館年報12

昭和61年度収集 収蔵品目録

八寸大道上遺跡

ローマ支倉常長と南蛮文化

福岡市埋蔵文化財センター年報

北九州市立歴史博物館年報13

昭和62年度市立市川考古博物館 年報

市川市出土の瓦

市内遺跡11

空沢遺跡第8次—G・R・S地点発掘調査報告書

中野市田上寺の前遺跡発掘調査報告書田上

一宮の名宝(1)

常設展図録

玉電 玉川電計鉄道と世田谷のあゆみ

世田谷の地名

石家荘

飯田市美術博物館
市立岡谷蚕糸博物館

"

"

鳳来丸山自然科学博物館

近江風土記の丘資料館

長野大学産業社会学部

北海道開拓記念館

郵政省郵政研究所資料館

信濃町教育委員会

"

町田市立博物館

千葉市立郷土博物館

"

善光寺

豊田市郷土資料館

埼玉県埋蔵文化財調査事業団

"

"

群馬県教育委員会

"

三好町教育委員会

大阪文化財センター

齊宮歴史博物館

麻績村誌編纂会

"

"

立命館大学文学部

奈良国立文化財研究所

"

愛媛自然科学教室

"

"

"

"

"

"

埼玉県立さきたま資料館

大利根博物館

長野大学産業社会学部

北九州市立歴史博物館

"

"

福岡市博物館

建設省

石巻文化センター

福岡市埋蔵文化財センター

北九州市立歴史博物館

市立市川考古学博物館

"

群馬県渋川市教育委員会

"

長野県中野市教育委員会

一宮市博物館

滋賀県立近江風土記丘資料館

世田谷区立郷土資料館

世田谷区教育委員会

中国石家荘市

広石遺跡群	第195 集	福岡市教育委員会
四箇遺跡群	第196 集	"
峯遺跡	第197 集	"
四箇遺跡	第199 集	"
田村遺跡-VI-	第200 集	"
戸原麦尾遺跡(1)	第201 集	"
吉塚 I	第202 集	"
西新町遺跡	第203 集	"
博多 福岡市埋蔵文化財調査報告書	第204 集	"
博多 "	第205 集	"
板付周辺遺跡調査報告書(14)	第206 集	"
唐原遺跡II-集落址編-		"
那珂君休遺跡IV		"
老司古墳		"
板付周辺遺跡調査報告書(15)第210 集		"
野間B遺跡 第211 集		"
有田 小田部 第10集 第212 集		"
埋蔵文化財調査報告-11- 第213 集		"
広石南古墳群 第214 集		"
富士の古墳文化		富士市立博物館
博物館要覧 平成元年度		"
富士市のあけぼの		"
富士市立博物館年報 第3号		"
富士市埋蔵文化財分布地図地名表		富士市民俗資料館
東平遺跡高床倉庫 復原工事報告書		"
東平遺跡堅穴住居 復原工事報告書		富士市教育委員会
横沢古墳移築復原工事報告書		"
夷円寺西古墳保存修理工事報告書		名古屋市博物館
名古屋市博物館		"
名古屋市博物館 年報 昭和63年度		お茶の水女子大学学芸員課程
博物館実習報告 第5号 (1989年度)		日本民俗資料館
年報 昭和62年度		"
年報 平成元年度		平 凡 社
須恵 日本陶磁大系 4		埼玉県立博物館
酒の文化		長野県立博物館
長野県史 通史編 1		憲法記念館
昭和の政党特別展展示目録		長野県水辺環境保全研究会
水辺の会 平成2年 第3号		八ヶ岳総合博物館
常設展示解説茅野市		埼玉県立文書館新館建設基本構想策定委員会
埼玉県文書館 新館建設基本構想についての報告書		埼玉県立文書館
要覧 第7号		"
村絵図		"
埼玉県立文書館概要 昭和57年度		"
明星院奥貫象井上家文書目録		横浜開港資料館
横浜開港資料館要覧		藤沢市文書館
藤沢市文書館関連規定集		国立史料館
史料館所蔵史料目録 第28集		"
" 第37集		"
信濃国松代真田家文書目録(その3)		"
信濃国真田家文書目録 (その4)		"
歴博 39		"
道路田子浦臨港線埋蔵文化財発掘調査報告書		富士市教育委員会
珠洲の名陶		珠洲焼資料館
(仙台市制100周年・歴史民開館10周年記念) 年報-10年のあゆみ-		仙台市歴史民俗資料館
松山遺跡		別府大学付属博物館
西尾遺跡-C地点-		佐賀県伊万里市教育委員会
西尾遺跡-B地点-		"
博物館建設準備だより100号刊行記念増刊号		相模原市教育委員会

福井市立郷土自然科学博物館研究報告第36号

駄坂・舟隠遺跡群 1989.3

上鉢山・東山墳墓群—発掘調査の記録—

群馬町埋蔵文化財調査報告書 第25集 西浦北遺跡 1989

群馬町埋蔵文化財調査報告書 第26集 西国分1遺跡 1989

群馬町埋蔵文化財調査報告書 第24集第7次発掘調査報告書(1)深渡田遺跡群

特別展 戦時下の陶磁器時代用品

特別展 東海の形象はにわ展

特別展 大川古窯展

特別展 ふるさとの古墳文化

特別展 美濃の輪中陶磁器

特別展 鶴ヶ条&沓木卦城

瑞浪陶磁資料館研究紀要 第2号

“ 第3号

瑞浪陶磁資料館年報 第1号

“ 第2号

“ 第3号

“ 第4号

“ 第5号

“ 第6号

“ 第7号

“ 第8号

“ 第9号

上田地方の古代文化

氷見の曳山展

浜松市博物館館報—11—1990

瀬戸内海歴史民俗資料館年報1989

芥沢遺跡

職人絵 絵にみる匠の世界

世田谷の古民家写真集

都田地区発掘調査報告書 下巻 写真図版浜松市教育委員会

都田地区発掘調査報告書

テクノポリス用地内遺跡群の緊急発掘調査

“ 本文編

世田谷区埋蔵文化財調査年報 1988

東山野遺跡

奥沢台遺跡 I

稲荷丸北遺跡 “

佐野市郷土博物館年報昭和63年版

長野大学紀要第11巻第3号(通巻第43号)長野大学産業社会部

多摩の民衆くろり棒

氷河期の狩人 武蔵野台地の旧石器

三水村誌

“

三水村の石造文化財

“

年報

大室古墳群発掘調査報告書 平成元年度

博物館資料調査報告書 1 民俗資料編 1 集

子供の世界

戸神諏訪遺跡〈旧石器～古墳時代編〉

“ 〈奈良・平安時代編〉

福井市郷土自然科学博物館

兵庫県豊岡市教育委員会

“

群馬県群馬町教育委員会

“

“

瑞浪陶磁資料館

“

“

“

“

“

“

“

“

“

“

“

“

“

“

“

“

上田市立信濃国分寺資料館

氷見市立博物館

浜松市博物館

瀬戸内海歴史民俗資料館

茅野市教育委員会

川越市立博物館

世田谷区教育委員会

“

“

“

“

“

“

“

“

佐野市郷土博物館

長野大学

町田市立博物館

府中市郷土の森博物館

三水村誌編纂委員会

“

三水村教育委員会

“

八戸市博物館

明治大学文学部考古学研究室

国立歴史民俗博物館

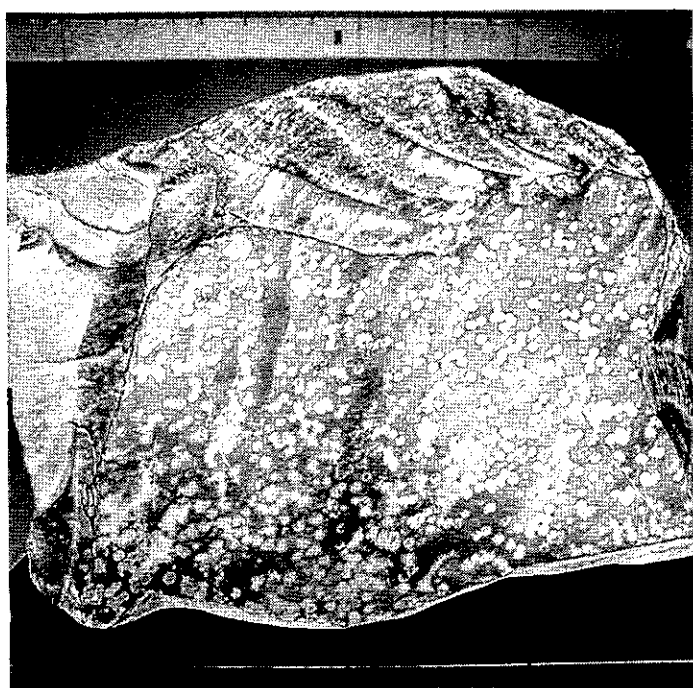
鹿児島県歴史資料センター黎明館

群馬県教育委員会

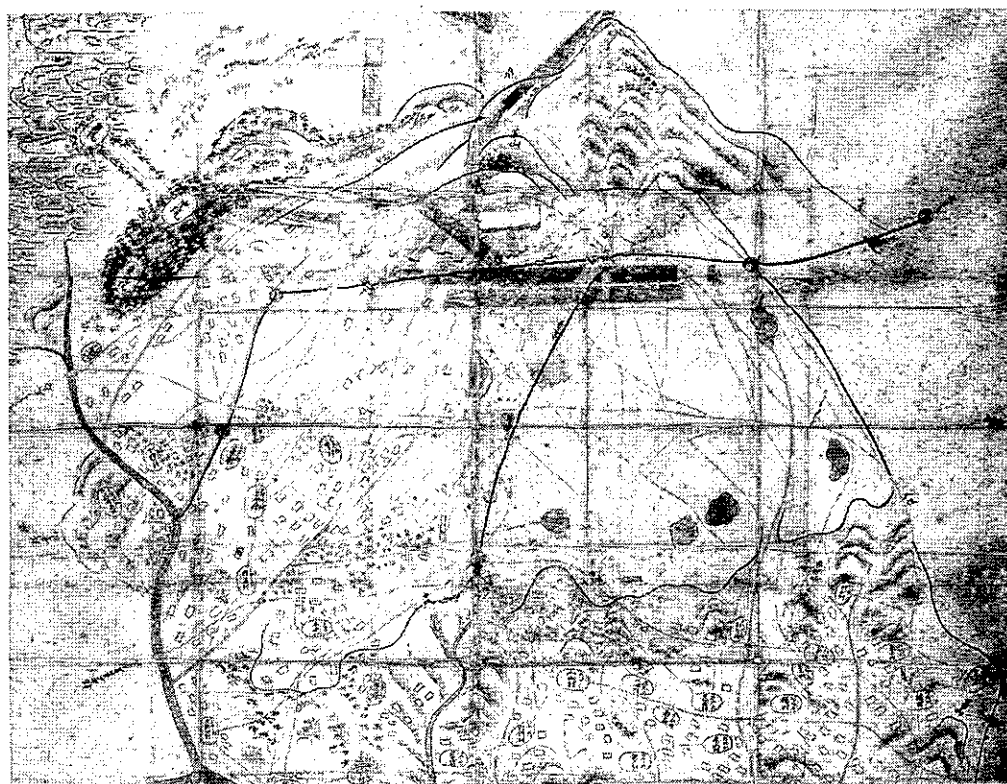
“

3. 寄託資料

分野	資料名	点数	寄託者(敬称略)
歴史	寛文11年 御裁許絵図面	1	広瀬区(長野市芋井)
	飯縄山 御裁許状 (状)	1	"
	天保15年 御請証文 (状)	1	"
	寛文 明和之両度、戸隠衆徒上野		
	村百姓 5 葛山七箇村山論記 (冊)	1	"
	天保 5 年徒発弘化 3 年迄之間		
	飯縄山一井麓原山論記 (冊)	1	"
	神社取調帳 (冊)	1	"
	善光寺御堂再建控 (冊)	1	古川良孝(長野市篠ノ井)
	二・二六事件号外 (東京日日新聞)	1	"
考古	直 刀	2	布施神社(長野市篠ノ井)
	剣	3	"
	鉄 鏃	12	"
	鏡	2	"
	馬具	4	"
	鉄製品	1	"
	勾玉	11	"
	管玉	9	"
	ガラス 小玉	1 連	"
	将軍塚宝実写図	1	"
	飯綱山 "	1	"
	布施神社写図		"
	石鏃	1	"
	土器	2	"
	関係文書	1	"
自然	サドニシキ	2	戸隠村地質化石館
	枕状溶岩写真	2	湯本松範(若穂川田)
	枕状溶岩写真ネガ	3	" (")
	村雨石	1	黒崎祐幸(松代町)
	村雨石硯(化石人)	1	" (")
	鉄石英(赤玉)	1	" (")



村 雨 石



飯縄原争論裁許絵図

IV 博物館管理・運営

1 平成元年度歳出予算概要

(単位：千円)

節	内 訳	予算学	運営費	事 業 費					自然史館	
				ゆれる大地	信濃の馬	郷土の工芸	プラネタリウム	各種教室等	一般管理	いろいろな話
(1)	報 酬	1,970	1,970							
(2)	給 料	21,521	21,521							
(3)	職 員 手 当 等	12,780	12,310	120	135		100	115		
(4)	共 済 費	5,702	5,269						433	
(7)	賃 金	13,956	8,236	338	562		86	344	4,345	45
(8)	報 償 費	1,225	110	430	415			190		80
(9)	旅 費	953	390	245	278			20		20
(11)	需 用 費	32,126	25,902	936	1,150	255	909	447	2,220	307
	(消 耗 品 費)	(2,764)	(1,968)	(52)	(175)	(55)	(100)	(152)	(242)	(20)
	(燃 料 費)	(3,040)	(2,660)						(380)	
	(食 糧 費)	(105)	(50)	(10)	(20)			(10)	(10)	(5)
	(印 刷 製 本 費)	(6,530)	(2,984)	(874)	(955)	(200)	(750)	(285)	(200)	(282)
	(光 熱 水 費)	(18,012)	(16,629)						(1,383)	
	(修 繕 料)	(1,665)	(1,606)				(59)			
	(医 薬 材 料 費)	(10)	(5)						(5)	
(12)	役 務 費	6,517	5,201	418	500				348	50
(13)	委 託 料	22,473	16,015	781	2,575	154	1,000		1,748	200
(14)	使用料及び賃借料	1,615	1,228	188			144	20	35	
(15)	工 事 請 負 費	3,056	2,856	200						
(16)	原 材 料 費	220		100	100					20
(18)	備 品 購 入 費	4,252	3,900	120					232	
(19)	負担金補助及び交付金	60	60							
(27)	公 課 費	9	9							
	計	128,435	104,977	3,876	5,715	409	2,239	1,136	9,361	722

2 管理業務（委託料・役務費）

名 称	金 額
空調設備等管理委託	5,795
空調機器保守(分館)	72
し尿浄化槽管理	600
清掃業務(本館)	6,050
〃 (分館)	1,200
庭園管理	450
くん蒸業務	1,350
エレベータ保守点検	588
警備業務(本館)	423

(単位：千円)

警備業務(分館)	192
プラネタリウム保守点検	840
ターボ冷凍機保守点検	600
空調設備自動制御保守点検	960
自家用電気保安点検	398
展示模型映像機保守点検	700
消防用設備点検	70
くん蒸装置点検	66
合 計	20,354

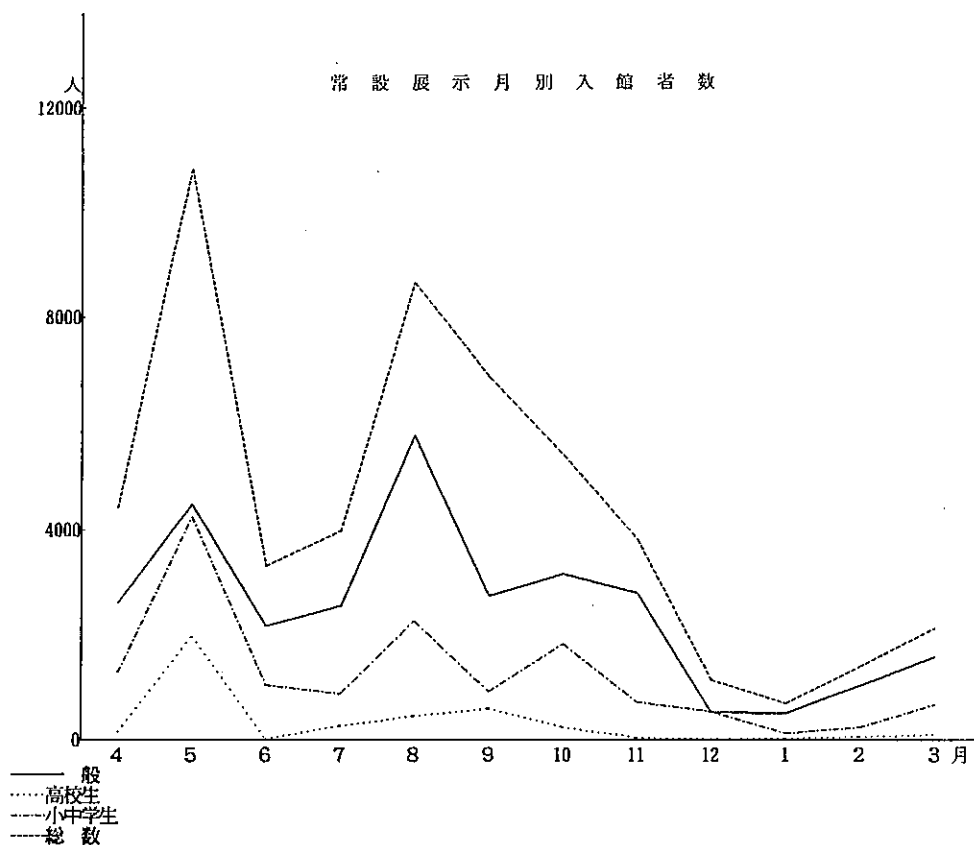
3. 入館者状況

1) 博物館常設展示

常設展示月別入館者数

(平成元年4月～平成2年3月)

区分 月	個人			団体			合計			視察等	総合計	開館日数	一日平均
	一般	高校生	小中学生	一般	高校生	小中学生	一般	高校生	小中学生				
4	1,763	102	821	875	66	482	2,638	168	1,303	325	4,434	26	171
5	2,819	134	1,066	1,674	1,863	3,197	4,493	1,997	4,263	94	10,847	26	417
6	1,139	26	279	1,043	0	778	2,182	26	1,057	55	3,320	26	128
7	1,411	112	356	1,157	157	526	2,568	269	882	256	3,975	26	153
8	4,175	439	1,863	1,609	22	423	5,784	461	2,286	119	8,650	27	320
9	1,476	51	359	1,269	555	566	2,745	606	925	2,591	6,867	26	264
10	1,638	106	524	1,532	143	1,313	3,170	249	1,837	160	5,416	25	217
11	1,456	55	285	1,348	0	438	2,804	55	723	241	3,823	25	153
12	494	25	108	40	0	430	534	25	538	55	1,152	24	48
1	471	41	140	40	0	0	511	41	140	4	696	18	39
2	9,08	59	215	132	0	35	1,040	59	250	51	1,400	24	58
3	1,543	101	671	41	0	0	1,584	101	671	54	2,410	26	93
計	19,293	1,251	6,687	10,760	2,806	8,188	30,053	4,057	14,875	4,005	52,990	299	177

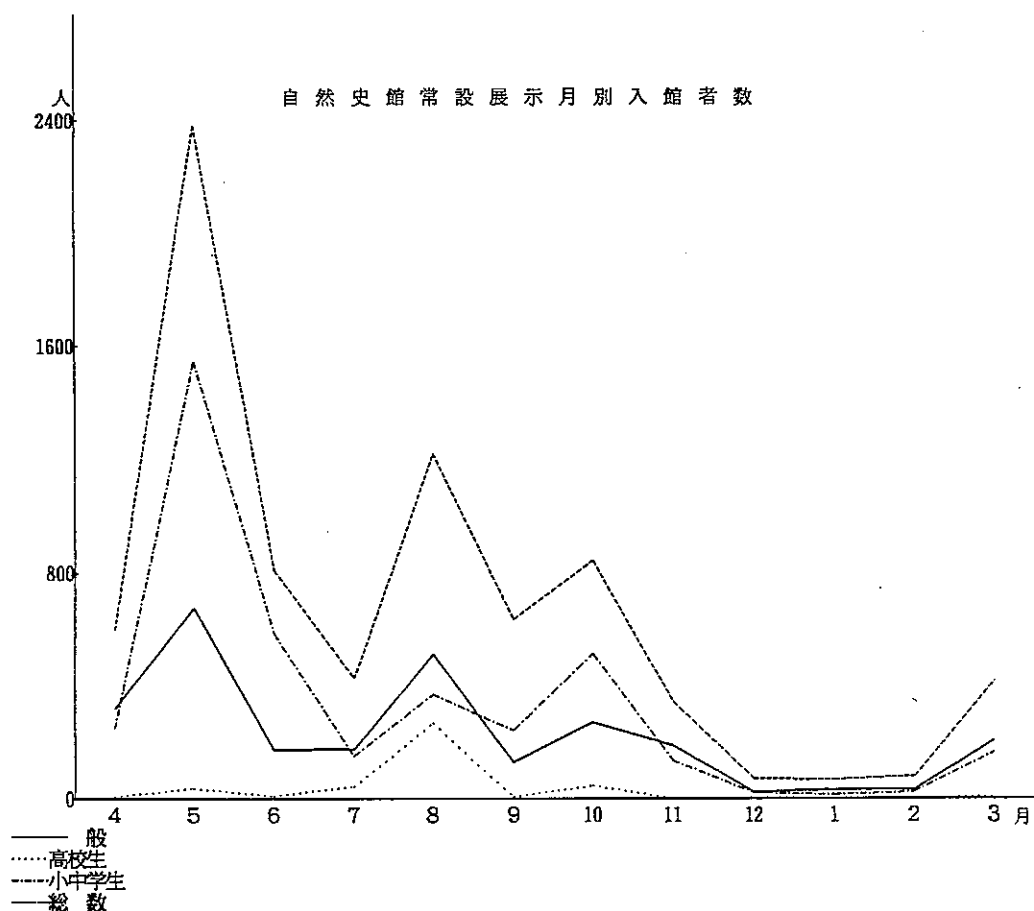


2) 自然史館常設展示

常設展示月別入館者数

(平成元年4月～平成2年3月)

区分 月	個 人			団 体			合 計			視察等	総合計	開館数	一 日 平 均
	一 般	高校生	小学 中 生	一 般	高校生	小学 中 生	一 般	高校生	小学 中 生				
4	323	6	257	0	0	0	323	6	257	18	604	26	23
5	678	39	485	0	0	1,063	678	39	1,548	116	2,381	27	88
6	156	10	100	21	0	488	177	10	588	37	812	26	31
7	175	35	101	5	9	52	180	44	153	55	432	26	17
8	509	254	346	7	17	26	516	271	372	62	1,221	27	45
9	130	7	97	0	0	148	130	7	245	254	636	26	24
10	233	1	180	41	45	336	274	46	516	8	844	25	34
11	191	0	136	0	0	0	191	0	136	19	346	25	14
12	23	5	21	0	0	0	23	5	21	23	72	24	3
1	33	1	16	0	0	0	33	1	16	20	70	24	3
2	33	4	25	0	0	0	33	4	25	19	81	24	3
3	209	8	165	0	0	0	209	8	165	37	419	26	16
計	2,693	370	1,929	74	71	2,113	2,767	441	4,042	668	7,918	306	26



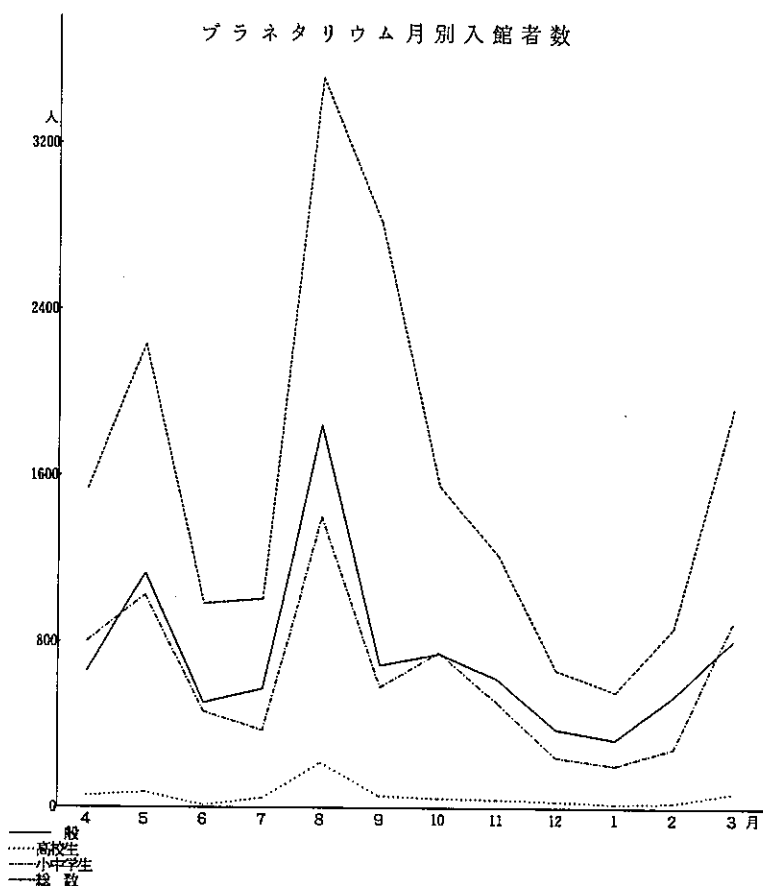
3) プラネタリウム

プラネタリウム月別入館数

(平成元年4月～平成2年3月)

区分 月	個人			団体			合計			視察等	総合計	開館数	一日平均
	一般	高校生	小中学生	一般	高校生	小中学生	一般	高校生	小中学生				
4	627	58	723	36	0	82	663	58	805	13	1,539	36	43
5	1,018	74	799	113	0	224	1,131	74	1,023	2	2,230	42	53
6	477	12	365	30	0	99	507	12	464	1	984	30	33
7	553	37	316	22	9	59	575	46	375	12	1,008	37	27
8	1,667	190	1,327	175	30	75	1,842	220	1,402	49	3,513	72	49
9	636	58	482	51	0	100	687	58	582	1,491	2,818	38	74
10	624	47	526	121	0	224	745	47	750	8	1,550	35	44
11	517	42	415	105	0	94	622	42	509	49	1,222	38	32
12	380	32	244	0	0	0	380	32	244	9	665	29	23
1	329	20	205	0	0	0	329	20	205	7	561	28	20
2	537	27	288	0	0	0	537	27	288	19	871	32	27
3	807	74	848	1	0	55	808	74	903	136	1,921	44	44
計	8,172	671	6,538	654	39	1,012	8,826	710	7,550	1,796	18,882	461	41

プラネタリウム月別入館者数



4) 特別展

(1) 第23回特別展「ゆれる大地」(地震とその災害)

平成元年7月9日～8月27日

開催日数	入館者計	1日平均
43 日	11,184 人	260 人

(2) 第24回特別展「信濃の馬」

平成元年10月8日～11月23日

開催日数	入館者計	1日平均
39 日	7,293 人	187 人

(3) 第25回特別展「郷土の工芸と作家たち」

平成2年3月18日～5月20日

開催日数	入館者計	1日平均
54 日	13,403 人	248 人

(4) 茶臼山自然史館第4回特別展「いろいろな岩石」

平成元年4月29日～11月23日

開催日数	入館者計	1日平均
179 日	6,834 人	38 人

4 利用状況

1) 資料の館外貸出し

貸出番号	貸 出 先	貸 出 資 料 名	点 数
1-1	上田市立国分寺資料館	県町遺跡出土蹄脚硯	1
2	八十二文化財団	黒耀石原石・石鏃	4
3	組 本 社	富岡日記紙焼き	2
4	岡 山 県 立 博 物 館	魔鏡投影写真紙焼き	1
5	山梨県立考古博物館	国鉄貨物基地遺跡出土土器他	5
6	長野市立下氷飽小学校	モッコ	1
7	株 式 会 社 ア ル バ	稲の収穫ジオラマスライドフィルム他	3
8	日本テレビ放送網	小林家文書スライドフィルム	12
9	株 式 会 社 ア ル バ	箱清水式土器紙焼き他	3

2) 資料等の特別利用

利用番号	申 請 者 名	利 用 資 料 名	点数	利用の方法	利用月日
1-1	八十二文化財団	常設展示		写真撮影・掲載	7月14日
1-2	八十二文化財団	常設展示		写真撮影・掲載	7月21日
1-3	長野県建築士会	彫刻「場」		写真撮影・掲載	8月21日
1-4	柴田明徳（長野市）	常設展示		写真撮影	9月3日
1-5	三水村公民館	三水村出土石棒	1	写真撮影・掲載	9月6日
1-6	柴田明徳（長野市）	常設展示		写真撮影	9月10日
1-7	中村博文（長野市）	常設展示		写真撮影	9月21日
1-8	水野耕嗣（岐阜県）	西町の山車	1	写真撮影	10月4日
1-9	鷹野光行（東京都）	常設展示		写真撮影	10月6日
1-10	信州大学放送公開講座	常設展示・特別展「信濃の馬」		写真撮影・放送	10月19日
1-11	津久田千代子（長野市）	常設展示		模写	10月13日
1-12	昭文社	常設展示室		写真撮影・掲載	10月26日
1-13	石井房恵（長野市）	常設展示		模写	10月27日
1-14	徳永光子（長野市）	常設展示		模写	10月27日
1-15	小林計一郎	善光寺絵伝（本証寺本）		写真撮影・掲載	11月21日
1-16	石井房恵（長野市）	常設展示		模写	11月10日
1-17	山田幸彦（長野市）	常設展示		写真撮影	11月16日
1-18	上原邦一（御代田町）	特別展「信濃の馬」		写真撮影	11月18日

V 彙 報

1 長野市立博物館協議会

1) 協議会委員

(任期 昭和63年9月25日から平成2年9月24日まで)

職 名	氏 名	役 職	選 出 区 分
会 長	中 島 正 美	元長野県教育次長	学職経験
副会長	小 出 ふ み 子	長野市文化芸術協議会副会長	社会教育(文芸)
委 員	麻 場 長 男	長野県文化財保護協会長野支部副支部長	社会教育(民俗)
	小 林 計 一 郎	長野郷土史研究会会長	社会教育(地方史)
	島 担	信州大学工学部教授	学校教育(地震)
	瀬 戸 仁	信州大学教育学部教授	学校教育(国語教育)
	中 村 一 雄	元長野県教育史編纂主任	学校教育(歴史)
	原 昌 義	松代史跡文化財開発委員会常任委員	社会教育(歴史)
	増 尾 邦 治	長野市校長会会長	学校教育
	米 山 一 政	長野県文化財保護審議会会長	学識経験(地方史)

2) 審議会審議経過

平成元年11月18日開催

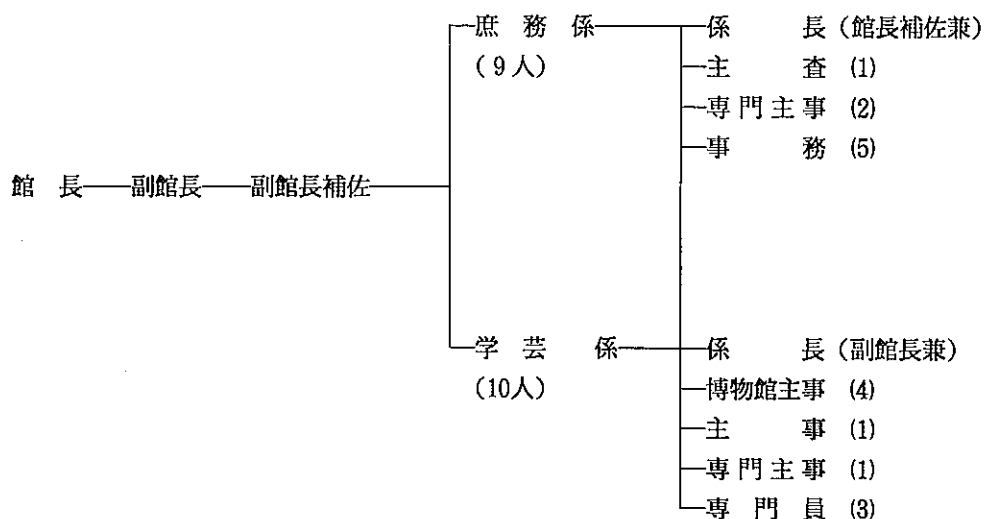
- (1) 博物館の現況について
- (2) 博物館の運営及び本年度事業について
- (3) 平成2年度事業計画案について
- (4) その他

平成2年3月20日開催

- (1) 平成元年度博物館事業について(報告)
- (2) 平成2年度事業計画及び予算について
- (3) その他

2 組 織

1) 組織図



2) 職 員 (20人)

館長	田中邦雄	
副館長	斎藤富雄	
副館長補佐	原正人	
庶務係長	(原正人)	
主査	石坂きよ	
専門主事	薮崎巖	
専門主事	清水正志	
事務	若林三子	
事務	高山幸子	
事務	佐藤令子	
事務	坂口昭三	(自然史館)
事務	両角和子	(")
学芸係長	(斎藤富雄)	
博物館主事	山口明	(学芸員、考古)
博物館主事	大蔵満	(" 、天文)
博物館主事	唐沢茂	(" 、地質…自然史館)
博物館主事	原田和彦	(" 、歴史)
主事	前島卓	(考古)
専門主事	塩入清嗣	(地質、自然史館)
専門員	藤森治幸	(学芸員、歴史)
専門員	和田博	(歴史)
専門員	井堀五郎	

(平成元年4月1日現在)

年 報 VOL. 8

—平成元年4月～平成2年3月—

発行 平成3年3月31日

編集 長野市立博物館
発行 長野市小島田町八幡原史跡公園内

☎ 0262 (84) 9011

印刷 第一印刷株式会社
